

令和 2 年度

飯能の教育

飯能市教育委員会

目 次

| | |
|---------------------------|----|
| 1 教育委員会 | |
| ・ 教育長及び委員 | 1 |
| ・ 歴代教育長及び委員 | 2 |
| ・ 教育の沿革 | 4 |
| ・ 令和元年度教育行政の重点施策 | 7 |
| ・ 事務局・教育機関の組織と事務分掌 | 12 |
| ・ 教育予算 | 13 |
| 2 学校教育 | |
| ・ 小学校の紹介 | 15 |
| ・ 中学校の紹介 | 19 |
| ・ 幼稚園の紹介 | 22 |
| ・ 特別支援学級開設学校 | 23 |
| ・ 通級指導教室、研究委嘱校 | 24 |
| ・ 小・中学校学級数、児童生徒数、幼稚園園児数 | 25 |
| ・ 飯能市教育センター | 26 |
| 3 社会教育 | |
| ・ 社会教育 | 28 |
| ・ 公民館の紹介 | 29 |
| ・ 図書館の紹介 | 36 |
| ・ 博物館の紹介 | 38 |
| ・ 指定文化財 | 40 |
| 4 社会体育 | |
| ・ 運動施設 | 44 |
| ・ 学校体育施設の開放 | 45 |
| ・ 各種スポーツ事業、スポーツ教室、各種講習会 | 46 |
| ・ 地区体育祭、市民体育祭・市民レクリエーション祭 | 47 |
| 5 各委員会委員等名簿 | |
| ・ 各委員会委員等名簿 | 48 |

1 教育委員会

【教育長及び委員】



教育長 今井 直己



教育長職務代理 新野 豊次



委員 横手 伸行



委員 五江渕 幸子



委員 宮内 保行

(令和元年 10月 2日現在)

| 区分 | ふりがな 氏名 | 任期 (H=平成, R=令和) |
|-------------|--------------------|--|
| 教育長 | いまい なおみ 今井 直己 | R 1.10.1 ~ R 4.9.30 |
| 教育長 職務代理 | にいの とよじ 新野 豊次 | H29. 4.1 ~ R2.9.30 (職務代理) H30.10.1~ |
| 委員 | よこて のぶゆき 横手 伸行 | H29.11.17 ~ R3.11.16 |
| 委員 | ごえぶち さちこ 五江渕 幸子 | H30.10.20 ~ R4.10.19 |
| 委員 | みやうち やすゆき 宮内 保行 | R 1.10.2 ~ R 5.10.1 |

【歴代教育長及び委員】

| 氏名 | 教育委員会委員 | 委員長 | 教育長 |
|---------|-----------------------|--|----------------------|
| 佐野 作次郎 | 昭和27.10.5～昭和39.9.30 | 昭和27.10.5～昭和39.9.30 | |
| 小川 文雄 | 昭和27.10.5～昭和31.9.30 | | |
| 浅野 茂保 | 昭和27.10.5～昭和31.9.30 | | |
| 森住 八郎 | 昭和27.10.5～昭和31.9.30 | | |
| 小林 真一 | 昭和27.10.5～昭和31.9.30 | | 昭和27.10.5～昭和31.9.30 |
| 小谷野 五平次 | 昭和29.4.27～昭和30.5.10 | | |
| 井上 亮泰 | 昭和30.5.10～昭和31.5.17 | | |
| 石井 尊四郎 | 昭和31.5.17～昭和31.9.30 | | |
| 馬場 利一 | 昭和31.10.1～昭和38.9.30 | | |
| 蓮江 富子 | 昭和31.10.1～昭和36.9.30 | | |
| 飯島 彦佐久 | 昭和31.10.1～昭和34.12.31 | | 昭和31.10.1～昭和34.12.31 |
| 岡田 要作 | 昭和31.10.1～昭和42.4.30 | | 昭和35.1.1～昭和42.4.30 |
| 島崎 忠太 | 昭和35.10.1～昭和39.3.30 | | |
| 青木 八郎 | 昭和36.10.1～昭和44.10.4 | 昭和44.10.5～昭和44.3.6 | |
| 土屋 正 | 昭和38.10.1～昭和44.9.10 | | |
| 荒井 栄 | 昭和39.10.1～昭和45.9.30 | 昭和44.3.7～昭和45.9.30 | |
| 市川 宗貞 | 昭和39.10.1～昭和40.6.28 | 昭和39.10.1～昭和40.6.28 | |
| 上村 勇 | 昭和40.10.5～昭和44.9.10 | | |
| 斎藤 勝治 | 昭和42.5.10～昭和53.4.1 | | 昭和42.5.15～昭和53.4.1 |
| 中里 光男 | 昭和44.10.1～平成4.9.30 | 昭和51.10.5～平成4.9.30 | |
| 石井 照雄 | 昭和44.10.1～昭和57.12.28 | | |
| 吉田 治三郎 | 昭和44.10.5～昭和58.11.30 | 昭和45.10.1～昭和48.9.30 昭和48.10.5～昭和51.10.4 | |
| 吉田 重治郎 | 昭和45.10.20～昭和55.8.31 | | |
| 野々宮 高成 | 昭和53.4.2～平成元.8.7 | | 昭和53.4.2～平成元.8.7 |
| 町田 良平 | 昭和55.9.16～平成2.10.19 | | |
| 井口 茂 | 昭和58.7.13～平成5.6.18 | 平成4.10.1～平成5.6.18 | |
| 井上 峰次 | 昭和58.12.25～平成元年11.16 | | |
| 新井 一太 | 平成元.10.2～平成11.3.31 | | 平成元.10.2～平成11.3.31 |
| 横田 弘子 | 平成元.11.17～平成9.11.16 | | |
| 加藤 眞三 | 平成2.10.20～平成14.10.19 | 平成5.7.1～平成14.10.19 | |
| 大浦 一郎 | 平成4.10.1～平成16.9.30 | 平成15.6.27～平成16.6.26 | |
| 本橋 藤治 | 平成5.10.1～平成15.5.7 | 平成14.11.22～平成15.5.7 | |
| 栗原 慶子 | 平成9.11.17～平成13.11.16 | | |
| 須藤 澄夫 | 平成11.4.1～平成13.12.31 | | 平成11.4.1～平成13.12.31 |
| 双木 貞夫 | 平成13.11.17～平成17.11.16 | 平成16.6.27～平成17.11.16 | |

【歴代教育長及び委員】

| 氏名 | 教育委員会委員 | 委員長 | 教育長 |
|--------|-----------------------|-----------------------|--------------------|
| 西澤 榮一 | 平成14.4.1～平成20.3.31 | | 平成14.4.1～平成20.3.31 |
| 吉田 行男 | 平成14.10.20～平成26.10.19 | 平成17.11.22～平成26.10.19 | |
| 杉嶋 康子 | 平成15.10.2～平成23.10.1 | | |
| 吉澤 勇 | 平成16.10.1～平成24.9.30 | | |
| 金子 東洋治 | 平成17.11.17～平成21.11.16 | | |
| 鯉沼 文夫 | 平成20.4.1～平成25.3.31 | | 平成20.4.1～平成25.3.31 |
| 大野 文敬 | 平成21.11.17～平成29.11.16 | 平成26.10.24～平成28.9.30 | |
| 南林 さえ子 | 平成23.10.2～令和元.10.1 | | |
| 森 健二 | 平成24.10.1～平成29.3.31 | | |
| 澤田 清志 | 平成25.4.1～平成28.9.30 | | 平成25.4.1～平成28.9.30 |
| 小見山 実 | 平成26.10.20～平成30.10.19 | | |
| 今井 直己 | | | 平成28.10.1～現在 |
| 新野 豊次 | 平成29.4.1～現在 | | |
| 横手 伸行 | 平成29.11.17～現在 | | |
| 五江渕 幸子 | 平成30.10.20～現在 | | |
| 宮内 保行 | 令和元.10.2～現在 | | |

【教育の沿革】 (市政施行以降)

| 年月 | 事項 |
|-----------|--|
| 昭和(29年1月) | 市制施行により「飯能市」となる。(人口 36,513人) |
| (31.9) | 吾野・東吾野・原市場3村が飯能市に合併(人口 44,123人) ※教育施設 小学校16校(分教場2)、中学校5校、公民館3館(分館5)、図書館1館 |
| 32.3 | 飯能第二小学校新校舎完成 |
| 33.3 | 中央公民館新館完成(昭27.9設置) |
| 34.3 | 南高麗小学校分教場を本校に統合 |
| 37.7 | 南高麗小学校新校舎完成 |
| 38.4 | 精明公民館独立(昭27.9分館設置) 西川小学校開校(坂石・長沢小学校統合) |
| 41.4 | 高山小学校が西川小学校に統合 |
| 42.4 | 吾野公民館(新館)開館 |
| 42.7 | 市民体育館完成(昭62.4 飯能第一小学校に移管) |
| 42.10 | 埼玉国体ホッケー、レスリング競技開催 |
| 43.4 | 原市場小学校開校(原市場・赤沢・中藤・南小学校統合) 南高麗分館(新館)開館 |
| 43.5 | 加治小学校新校舎完成 |
| 44.2 | 飯能第一小学校新校舎完成 |
| 45.5 | 教育相談所開設(56.4 教育センターと改称) |
| 47.1 | 原市場公民館独立(昭31.10分館設置)、原市場公民館(新館)開館 |
| 47.3 | 精明小学校新館完成、飯能第一中学校舎完成 |
| 47.4 | 加治・南高麗公民館独立(昭27.9分館設置)、加治公民館(新館)開館 南高麗公民館発足、飯能西中学校開校(飯能第一中学校より独立) |
| 47.5 | 市役所新庁舎落成 |
| 48.10 | 市民文化のつどい(第1回)開催 |
| 49.3 | 市民図書館新館完成(昭49.7開館) |
| 50.2 | 図書館のつどい(第1回)開催 |
| 50.4 | 富士見小学校開校(飯能第一小学校より独立) 第二区公民館独立(昭27.9分館設置)、新館開館 |
| 51.3 | 中央公民館新館完成(移転)、南高麗小学校新校舎完成 |
| 51.4 | 中央公民館新館開館 |
| 52.4 | 吾野中学校開校(吾野・東吾野中学校統合) |
| 52.12 | 公民館大会(第1回)開催 |
| 53.4 | 加治東小学校開校(加治小学校より独立) |
| 54.3 | 原市場中学校新校舎完成 |
| 54.4 | 加治中学校開校(飯能第一中学校より独立) |
| 55.4 | 東吾野小学校移転 |
| 55.5 | 阿須運動公園諸施設完成(昭50.野球場、昭53.サッカー・ホッケー場、ソフトボール場、昭55.テニス場完成) |
| 56.1 | 奥武蔵駅伝記念大会(第30回)開催(昭27.1第1回大会) |
| 56.4 | 加治東公民館開館 |
| 57.4 | 双柳小学校開校(精明小学校より独立) |
| 57.8 | ブレア市との中学生国際交流開始 |
| 58.3 | 東吾野公民館新館完成 |
| 58.4 | 東吾野公民館新館開館 |
| 59.3 | 飯能第二小学校新校舎完成、南高麗中学校新校舎完成 |
| 60.4 | 富士見公民館開館 |
| 62.3 | 西川小学校新校舎完成 |
| 62.4 | 駿河台大学開校 |
| 62.5 | 市民体育館完成(阿須) |
| 62.10 | 移動図書館「みどり号」開設 |
| 63.3 | 南高麗公民館新館完成 |
| 63.4 | 南高麗公民館新館開館 |

| | |
|-------|--|
| 平成元.3 | 精明公民館新館完成(移転) 原市場公民館(コミュニティーセンター)新館完成(移転) 美杉台運動公園諸施設完成(野球場、多目的グラウンド、テニス場) |
| 平成元.4 | 精明・原市場公民館新館開館 美杉台小学校開校 |
| 2.4 | 郷土館開館 |
| 3.3 | 60歳のつどい(第1回)開催 |
| 5.4 | 吾野小学校開校(吾野・南川・北川小学校統合) |
| 5.5 | 市民球場開場 |
| 6.3 | 美杉台小学校校舎増築 |
| 6.4 | 郷土館開館5周年特別展開催 |
| 6.12 | 教育委員会事務局第2庁舎へ移転 |
| 7.3 | 原市場小学校屋内運動場(1,265m ²)完成、西門等完成 |
| 7.4 | 図書整理員を市内全校に配置 |
| 8.3 | 原市場小学校増築校舎(理科室・家庭科室・多目的室2・音楽室2・ピロティ等)の完成 |
| 8.6 | さわやか相談室開設 |
| 8.9 | ボランティア相談員配置 |
| 9.7 | 飯能市立こども図書館開館 |
| 9.9 | 適応指導教室「杉っ子ルーム」開設 |
| 9.12 | 精明小学校校舎耐震及び大規模改修工事完成 |
| 10.4 | 美杉台公民館開館 |
| 10.5 | 岩沢運動公園開場 |
| 10.6 | 西川小学校屋内運動場用地取得 |
| 10.9 | 精明小学校体育館改修工事完成 |
| 11.3 | (仮称)美杉台中学校建設用地取得 |
| 11.10 | 飯能第一小学校北棟校舎耐震補強工事完成 |
| 12.1 | 東吾野小学校校庭拡張工事完成 |
| 12.5 | 阿須運動公園ホッケー場完成 |
| 13.4 | 美杉台中学校開校 |
| 14.10 | 富士見小学校校舎西側大規模改修・耐震補強工事完成 |
| 15.1 | 奥むさし駅伝競走大会(第1回)開催 |
| 15.3 | 美杉台公園多目的グラウンド改修 |
| 15.4 | 学校評議員制度創設 |
| 15.5 | 飯能新緑ツーダーマーチ(第1回)開催 |
| 15.11 | 富士見小学校校舎東側大規模改修・耐震補強工事完成 |
| 16.11 | 原市場小学校校舎大規模改修・耐震補強工事完成 富士見小学校屋内運動場大規模改修・耐震補強工事完成 |
| 17.1 | 名栗・飯能合併(人口84,982人) |
| 17.4 | 吾野公民館新築 |
| 17.7 | 名栗庁舎開庁 |
| 17.9 | 学校間インターネット利用開始 |
| 17.10 | 吾野中学校校舎大規模改修・耐震補強工事完成 |
| 18.12 | 加治小学校南棟校舎大規模改修・耐震補強工事完成 |
| 19.3 | NPO法人飯能市体育協会設立 |
| 19.12 | 加治小学校北棟校舎大規模改修・耐震補強工事完成 |
| 20.4 | 双柳公民館開館 |
| 20.12 | 加治東小学校校舎大規模改修・耐震補強工事完成 |
| 21.4 | 南高麗・西川・名栗給食共同調理場開設(名栗給食共同調理場は名栗学校給食センターから改称) 運動施設を指定管理者(NPO法人飯能市体育協会)による管理に移行 |
| 21.9 | 名栗小学校校舎改築(建替)工事完成 |
| 22.3 | 飯能市教育振興基本計画策定 |
| 22.4 | 飯能市立小学校小規模特認制度開始 |
| 23.1 | 双柳小学校校舎大規模改修・耐震補強工事完成 |
| 23.4 | 双柳・原市場給食共同調理場開設 |

| | |
|-------|---|
| 23.10 | 南高麗小学校校舎改修・耐震補強工事完成 |
| 24.10 | 東吾野小学校校舎改修・耐震補強工事完成 |
| 24.12 | 名栗小学校屋内運動場大規模改修・耐震補強工事完成 |
| 25.4 | 飯能第一中学校・飯能西中学校・加治中学校給食調理業務民間委託開始 |
| 25.7 | 市立図書館新館開館(山手町) |
| 25.9 | 飯能第一中学校校舎大規模改修・耐震補強工事完成 |
| 25.10 | 原市場中学校校舎改修・耐震補強工事完成 |
| 26.2 | 飯能西中学校屋内運動場改修・耐震補強工事完成 |
| 26.4 | 美杉台中学校給食調理業務民間委託開始 |
| 26.7 | 子ども大学はんのう開校 |
| 26.6 | 名栗くらしの展示室開室 |
| 26.12 | 加治小学校屋内運動場改修・耐震補強工事完成 飯能西中学校校舎改修・耐震補強工事完成 |
| 27.3 | 吾野中学校屋内運動場改修・耐震補強工事完成 |
| 27.4 | 西川・原市場・双柳給食共同調理場給食調理等業務民間委託開始 |
| 27.12 | 加治東小学校屋内運動場改修・耐震補強工事完成 |
| 28.1 | 加治中学校校舎改修・耐震補強工事完成 第2期飯能市教育振興基本計画策定 |
| 28.2 | 飯能第一中学校屋内運動場改修・耐震補強工事完成 |
| 28.10 | 新教育委員会制度への移行に伴い委員長職廃止 飯能第一小学校屋内運動場改修・耐震補強工事完成 |
| 29.4 | 教育委員会が学校教育部と生涯学習スポーツ部の2部制になる 南高麗・名栗給食共同調理場給食調理等業務民間委託開始 |
| 30.4 | 郷土館の常設展示を改装、市立博物館へと改称しリニューアルオープン |
| 31.3 | 吾野・東吾野・西川小学校、吾野中学校廃校 |
| 31.4 | 施設隣接型小中一貫校 奥武蔵創造学園(奥武蔵小学校・奥武蔵中学校)開校 加治小学校・美杉台小学校給食調理業務民間委託開始 |
| 令和2.4 | 富士見小学校・加治東小学校給食調理業務民間委託開始 |

令和2年度教育行政の重点施策

基本理念 基本方針

- 共に学び 未来を拓く 人づくり
- I 生きる力を育成する学校教育に取り組みます。
 - II 安心・安全で質の高い学習環境づくりに取り組みます。
 - III 学校・家庭・地域が連携した教育に取り組みます。
 - IV 地域の魅力を感じられるいきいきとした生涯学習に取り組みます。
 - V スポーツを通じて、元気で活力のあるまちづくりの推進に取り組みます。

基本方針に基づく施策

- 基本方針Ⅰ 生きる力を育成する学校教育に取り組みます。

施策1 確かな学力と自立する力の育成

具体的な取組

【継】及び【新】は今年度の重点施策 【継】は前年度から継続する施策 【新】は新規の施策 文末の（ ）内は所管部署

| | |
|-------------------------------|---|
| (1) 確かな学力の育成 | ① 「わかる喜び・できた喜び・成長した喜びを実感させられる授業づくり」の推進 【継】 新学習指導要領の趣旨を踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」の実現を進めます。 【継】 学校の教育力を高めるための「学校研究」を充実させ、質の高い学びを保障する研修を進めます。 【新】 授業の「質と平等」を同時に追求する「学びの改革」を推進、協同的な学びによる授業を充実していきます。 |
| | ② 学習状況を把握し児童生徒一人一人を伸ばす教育の推進 【継】 「全国学力学習状況調査」「埼玉県小・中学習状況調査」等の結果の分析に基づく学習改善を進めます。 【新】 「1人1台」のタブレット端末を活用した、協同的で探究的な授業づくりを進めます。 |
| | ③ 学習習慣形成の推進 |
| | ④ 小・中学校9年間を一貫した教育の推進 【継】 奥武蔵創造学園の小中一貫教育をモデルケースとして、系統性・連続性を踏まえた教育課程の編成を進めます。 |
| | (学校教育課) |
| (2) 伝統と文化を尊重しグローバル化に対応する教育の推進 | ① 伝統と文化を尊重する教育の推進 ② グローバル化の進展に対応する力を育む教育の推進 ③ 外国語教育の推進 |
| | (学校教育課) |
| | (学校教育課) |
| (3) 社会の変化に対応する教育の推進 | ① 教育の情報化の推進 【新】 タブレット端末の整備・活用など、ICTを活用した授業づくりを進めるとともに、児童生徒の情報活用能力、問題解決能力、さらに情報モラルの育成を進めます。 【継】 プログラミング教育の指導方法の工夫・改善の取り組みを進めます。 |
| | (学校教育課) |
| | ② 環境教育の推進 |
| | ③ キャリア教育の推進 |
| | ④ 特別支援教育の推進 【継】 切れ目のない支援体制の構築に向けた幼保小と関係各課との連携を進めます。 |
| (4) 生きる力の基礎を育む幼稚園教育の充実 | (教育センター) |
| | ① 少人数の良さを生かした教育の推進 【継】 異年齢の交流を通して人と関わる力の育成を進めます。 |
| | (学校教育課) |
| | ② 恵まれた自然を生かした教育の推進 【継】 幼稚園を取り巻く自然を生かした活動を進めます。 |
| | (学校教育課) |

施策2 豊かな心と健やかな体の育成

| | |
|------------------|---|
| (1) 豊かな心を育む教育の推進 | ① 道徳教育の推進 【継】 「特別の教科 道徳」の充実に向けて、指導方法の工夫・改善を進めます。 |
| | (学校教育課) |
| | ② 読書活動の推進 |
| | ③ 人権教育の推進 |
| | ④ 教育相談活動の充実 |
| | ⑤ いじめ・不登校対策の推進 |

| | |
|--------------------|--|
| | <p>【継】 「飯能市いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの根絶に向けた取り組みを進めます。 (学校教育課)</p> <p>⑥ 生徒指導の充実</p> <p>【継】 「飯能市いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの根絶に向けた取り組みを進めます。【再掲】 (学校教育課)</p> |
| (2) 体力の向上と健康の保持・増進 | <p>① 体力向上の推進と学校体育の充実</p> <p>【新】 思い切り汗をかく体育授業の充実と新体力テストの分析に基づく授業改善を進めます。 (学校教育課)</p> <p>② 食育の推進</p> <p>【継】 学校教育における地場産物の活用を推進し、食に対する理解、関心を高め、食育を進めます。 (学校教育課)</p> <p>③ 学校給食の充実</p> <p>【継】 市内全 15 か所の学校給食施設の民間委託化完了に向けた、飯能一小、原市場中の民間委託導入準備の推進 (教育総務課)</p> <p>④ 学校保健の充実</p> |

施策3 幼稚園・学校経営の充実

| | |
|----------------------|--|
| (1) 特色ある幼稚園・学校づくりの推進 | <p>① 学習林活用教育の推進</p> <p>【新】 水と緑の学習とフィンランドの教育から学ぶ環境教育を推進します。 (学校教育課)</p> <p>② 小規模校・園の特色を生かした教育の推進</p> <p>【継】 恵まれた環境と少人数の良さを生かした一人一人を伸ばす教育を進めます。 (学校教育課)</p> <p>③ 地域の特色を生かした教育の推進</p> <p>【継】 各地域の自然・歴史・施設・人材を生かした教育を進めます。 (学校教育課)</p> <p>【継】 施設隣接型小中一貫教育校をはじめ、地域の特色を生かした魅力ある新たな学校づくりについて検討します。 (学校教育課)</p> <p>④ 学校・家庭・地域が連携した教育の推進</p> <p>【新】 学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）を設置し、地域と共にある学校づくりを進めます。 (学校教育課)</p> <p>⑤ 小・中学校9年間を一貫した教育の推進</p> <p>【継】 奥武蔵創造学園の小中一貫教育をモデルケースとして、系統性・連続性を踏まえた教育課程の編成を進めます。【再掲】 (学校教育課)</p> <p>⑥ 校種間連携の推進</p> |
|----------------------|--|

○ 基本方針II 安心・安全で質の高い学習環境づくりに取り組みます。

施策1 学習環境の整備・充実

| 具体的な取組 | |
|----------------|--|
| (1) 学校施設の整備の推進 | <p>① 安全に配慮した施設の管理と改修の推進</p> <p>【新】 飯能一小校舎の劣化状況調査の実施 【新】 加治小校舎の空調設備改修工事の実施 (教育総務課)</p> <p>② 学校規模の適正化の推進</p> |
| (2) 学習環境の充実 | <p>① I C T 環境の整備</p> <p>【新】 多様な学習活動を展開するため、すべての児童生徒にタブレット端末等の I C T 環境整備を進めます。 (学校教育課)</p> <p>【新】 I C T 環境の整備をはじめ、校務支援システムを活用した働き方改革を促進します。 (学校教育課)</p> <p>② 学校図書館・教材の整備充実</p> |
| (3) 就学援助の推進 | <p>① 利用しやすい奨学金制度の推進</p> <p>【新】 大学等への進学を支援するための貸付メニューである「入学一時金」の開始 (教育総務課)</p> <p>② 高額な通学費への支援</p> |

施策2 教職員の資質の向上

| 具体的な取組 | |
|--------------------------|---|
| (1) 教育センターを中心とした教職員研修の充実 | <p>① 若手教員育成のための研修の推進</p> <p>② 職責やライフステージに応じた研修の推進</p> <p>【新】 学校教育アドバイザーによる指導・助言をはじめ、外部指導者を招聘しながら教職員の資質・能力の向上を図る研修を進めます。 (教育センター)</p> <p>③ 教育課題解決のための研修の推進</p> |

| | |
|--|---|
| | <p>④ 外部機関との連携による研修の推進</p> <p>⑤ 飯能の特色を生かした教育のための研修の推進</p> <p>【継】 郷土飯能を愛する児童・生徒育成のため、飯能を理解・体験・活用する研修を計画的に進めます。 (教育センター)</p> <p>⑥ 不祥事防止に資する研修の充実</p> <p>【新】 教職員の不祥事防止に向けた研修を充実させ、各学校と連携しながら倫理観の高揚を図ります。 (教育センター)</p> |
|--|---|

○ 基本方針III 学校・家庭・地域が連携した教育に取り組みます。

施策1 家庭の教育力の向上

具体的な取組

- (1) 家庭教育支援体制の充実 ① 家庭教育学級の充実

施策2 地域の教育力の育成

具体的な取組

- (1) 地域活動との連携 ① 各種団体や事業者との連携による職業体験、ボランティア体験などの機会の充実
② 地域イベントへの子どもの積極的な参加
【継】 駿河台大学、飯能商工会議所、飯能信用金庫と連携して、子どもの好奇心や生きる力、郷土を愛する心を育てる「子ども大学はんのう」を開催します。 (生涯学習課)

- (2) 地域活動への支援 ① 社会教育機関による地域の教育活動支援

施策3 学校と家庭、地域社会との連携

具体的な取組

- (1) 学校・家庭・地域の連携 ① 家庭や地域への学校行事等の情報提供
② 学校運営協議会制度や学校応援団との連携による教育活動の推進
③ 学習習慣形成の推進【再掲】
④ 学校・家庭・地域が連携した教育の推進【再掲】
【新】 学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）を設置し、地域と共にある学校づくりを進めます。【再掲】 (学校教育課)
【継】 児童虐待等の防止に向けて、関係各課をはじめ、学校・家庭・地域と連携して児童虐待の防止等に関する施策を進めます。 (学校教育課)
【継】 奥武蔵小学校において、放課後子ども教室事業を実施します。地域の方々をはじめ、学校・児童クラブ・公民館などと連携し、子どもたちが地域のなかで心豊かに育まれる環境づくりを推進します。 (生涯学習課)

○ 基本方針IV 地域の魅力を感じられるいきいきとした生涯学習に取り組みます。

施策1 多様な生涯学習の推進

具体的な取組

- (1) 生涯学習機会の充実 ① 駿河台大学との連携
【継】 市民の豊富な好奇心に応えるため、駿河台大学と連携し大学公開講座を開催します。 (生涯学習課)
② 多様な学習機会の充実
③ 生涯学習情報の収集及び発信
④ 人権に関する学習機会の充実
【継】 様々な人権問題についての理解を深めるため、地域で人権意識の高揚と啓発を図るための研修会を開催します。 (生涯学習課)

- (2) 青少年の健全育成 ① 関係団体との連携
【継】 青少年育成飯能市民会議等と連携して、「少年の主張大会」や「家庭の日ボスター・コンクール」、非行防止キャンペーンなどの非行防止事業を実施します。 (生涯学習課)
② 世代間交流の推進
③ ボランティアの育成と活動支援

施策2 文化活動・伝統文化の振興と文化財の保存・活用

具体的な取組

- (1) 市民文化活動の推進 ① 市民文化活動の奨励

| | |
|---------------------------|---|
| | <p>② 市民主体による活動の支援 【継】 郷土芸能保存団体を中心に、地域で伝承されている郷土芸能の技術向上や後継者育成を図り、その活性化の場として郷土芸能フェスティバルを開催します。 (生涯学習課)</p> |
| (2) 歴史・文化遺産の継承と活用 | <p>① 指定文化財の保存と活用 ② 埋蔵文化財の調査と活用 【継】 開発行為に伴う埋蔵文化財の調査を適切に実施し、調査成果を展示や講座、中学生の社会体験チャレンジ事業等に積極的に活用し成果の公開に努めます。 (生涯学習課)</p> |
| | <p>③ 歴史・文化遺産の調査と活用 【新】 文化財保護法の改正を受け、策定が望まれる「文化財保存活用地域計画」の策定に向け、地域に残された歴史・文化遺産について調査を実施し、策定の準備を進めます。 (生涯学習課)</p> |
| 施策3 学習活動支援と地域の魅力発信 | |
| 具体的な取組 | |
| (1) 図書館サービスの充実 | <p>① 資料・情報提供の充実 【継】 利用者の読書や調査研究活動を支援するため、新たな本との出会いにつながる資料展示、他課・関係機関と連携した展示や事業等を幅広く展開します。 (図書館)</p> <p>【新】 令和3年度から7年度の図書館の運営方針を定めた「第3次飯能市図書館サービス・運営計画」を策定します。 (図書館)</p> <p>② 課題解決支援サービスの充実 ③ 市民との協働による図書館運営の推進 【継】 図書館ボランティアが関わる事業を増やし、市民との協働による図書館運営を推進します。 (図書館)</p> |
| (2) 読書活動の推進 | <p>① 生涯にわたる読書活動の推進 ② 学校等教育機関と連携した読書活動の推進 【継】 子どもが本に親しみ読書週間が身につくように、学校等と連携し子どもの読書活動を推進するための取り組みを実施します。 (図書館)</p> <p>【新】 子どもの読書活動を推進するための「第3次飯能市子ども読書活動推進計画」(令和3~7年度)を策定します。 (図書館)</p> |
| (3) 公民館活動の充実 | <p>① 地域課題を捉えた事業の充実 【継】 地域課題を捉えた、健康づくりや防災・防犯に関する事業、交流人口の増加につながる事業や地元の公共交通機関を利用した事業を実施します。 (公民館)</p> <p>【継】 地域課題の解決や地域連携を推進するため、地域団体や関係機関と連携した事業を実施します。 (公民館)</p> <p>② 情報発信の充実 【継】 生涯学習推進のため、講座開催等の情報提供の充実を図ります。 また、地域団体の活動や地域の魅力などを積極的に発信し、情報の「見える化」を推進します。 (公民館)</p> <p>③ 学習活動の支援 【継】 学習活動に必要な情報収集を支援するとともに、地域団体の活動や学習グループ間の連携による活動を支援します。また、さまざまな文化活動、体験活動を通じて子どもの学習支援を行います。 (公民館)</p> |
| (4) 博物館活動の充実 | <p>① 地域の情報センター機能の充実 【継】 古文書、民具、自然写真などの収蔵資料の整理を推進し、市民に提供できる情報の充実を図ります。 (博物館)</p> <p>【新】 収蔵資料へのアクセシビリティを向上させ、その価値を高めるためデジタルアーカイブの構築に取り組みます。 (博物館)</p> <p>② 市民、小中学校、大学、他の教育機関等と連携した博物館活動の推進 【継】 新学習指導要領の内容に対応した小学生3年生の見学プログラムを市民学芸員とともに開発し、質の高い学習活動を支援します。 (博物館)</p> <p>③ 施設の充実と職員の専門性の向上</p> |
| (5) 地域の魅力発信 | <p>① 地域情報の積極的な発信と地域の活性化支援 【継】 東吾野地区に遺る説経節の調査、研究によって地域の新たな魅力を掘り起こし、それを特別展を開催することで発信し、個性豊かで活力のある地域づくり・人づくりに取り組んでいきます。 (博物館)</p> |

| | |
|--|---|
| | <p>【継】 平和都市宣言制定を記念し、先人たちの知恵や教訓を現代、未来に活かしていくため「ヒロシマ・ナガサキ原爆資料展」を開催します。 (博物館)</p> <p>② 「北欧の雰囲気とムーミンの世界を体験できる施設 <i>Metsä</i> (メッツア)」を活用した新たな魅力の創出</p> <p>③ 飯能河原・天覧山周辺の魅力の発信</p> |
|--|---|

○ 基本方針V スポーツを通じて、元気で活力のあるまちづくりの推進に取り組みます。

施策1 健康で元気に暮らすための事業の充実

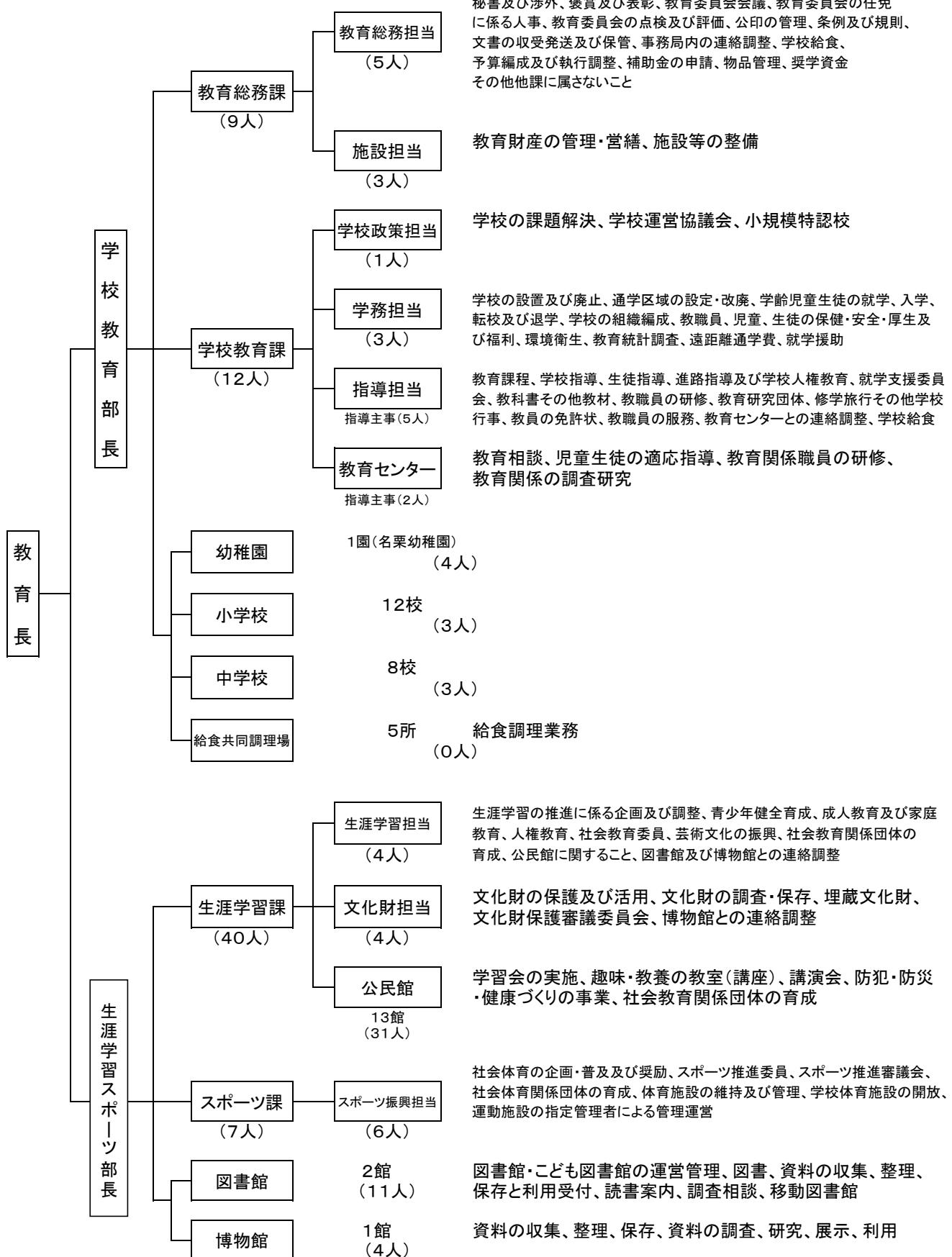
| 具体的な取組 | |
|------------------|---|
| (1) 地域と連携した活動の推進 | <p>① 健康づくり事業の展開</p> <p>【継】 子どもの運動習慣を推進するため、NPO 法人飯能市スポーツ協会、駿河台大学と連携し、コオーディネーショントレーニングの道場・体験会・巡回教室など普及を図ります。 (スポーツ課)</p> <p>② ウオーキングのまち飯能の推進</p> <p>【継】 子どもの運動習慣を推進するため、NPO 法人飯能市スポーツ協会、駿河台大学と連携し、コオーディネーショントレーニングの道場・体験会・巡回教室など普及を図ります。 (スポーツ課)</p> |
| (2) スポーツイベントの充実 | <p>① 飯能新緑ツーデーマーチ</p> <p>【継】 関係団体やボランティアと連携し、参加者が安心安全に参加できよう運営します。また、駿河台大学内やメッツアビレッジを通過するコースを取り入れ、飯能市の魅力を発信していきます。</p> <p>第18回飯能新緑ツーデーマーチ 大会期日：令和2年5月23日（土）・24日（日）（中止） (スポーツ課)</p> <p>② 奥むさし駅伝競走大会</p> <p>【継】 関係団体やボランティアと連携し、市民との協働により運営します。</p> <p>第19回奥むさし駅伝競走大会 大会期日：令和3年1月31日（日）予定 (スポーツ課)</p> <p>【継】 第63回奥むさし中学校駅伝競走大会 大会期日：令和2年12月5日（土）予定 (スポーツ課)</p> <p>③ 新たなスポーツイベントの検討</p> <p>【継】 飯能市の「豊かな自然・地形」を生かしたトレイルラン・ノルディックウォーキングなど新たなスポーツイベントを支援します。 (スポーツ課)</p> |
| (3) スポーツ環境の整備・充実 | <p>① スポーツ・レクリエーション団体等の活動支援</p> <p>【新】 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、「採火式」など、市民の一体感が醸成される仕組みづくりを関係団体等と連携し実施します。 (スポーツ課)</p> <p>② 市民ニーズに即応したスポーツ教室等の開催</p> <p>③ ホッケーのまち飯能の推進</p> <p>【継】 市内全中学校における保健体育科授業での指導育成やホッケーに興味を持ち、夢を与えるような「HOCKEY 通信」を発行し、PR活動を推進します。また、飯能ホッケー連盟に委託し、スポーツ少年団、中学生の強化及びホッケー大会等を支援します。</p> <p>第29回関東中学生新人ホッケー大会 大会期日：令和2年10月31日（土）・11月1日（日） (スポーツ課)</p> <p>【新】 全日本中学生ホッケー選手権大会の誘致に向けた準備を行います。 (スポーツ課)</p> |

施策2 スポーツ施設の安全な運営とサービスの向上

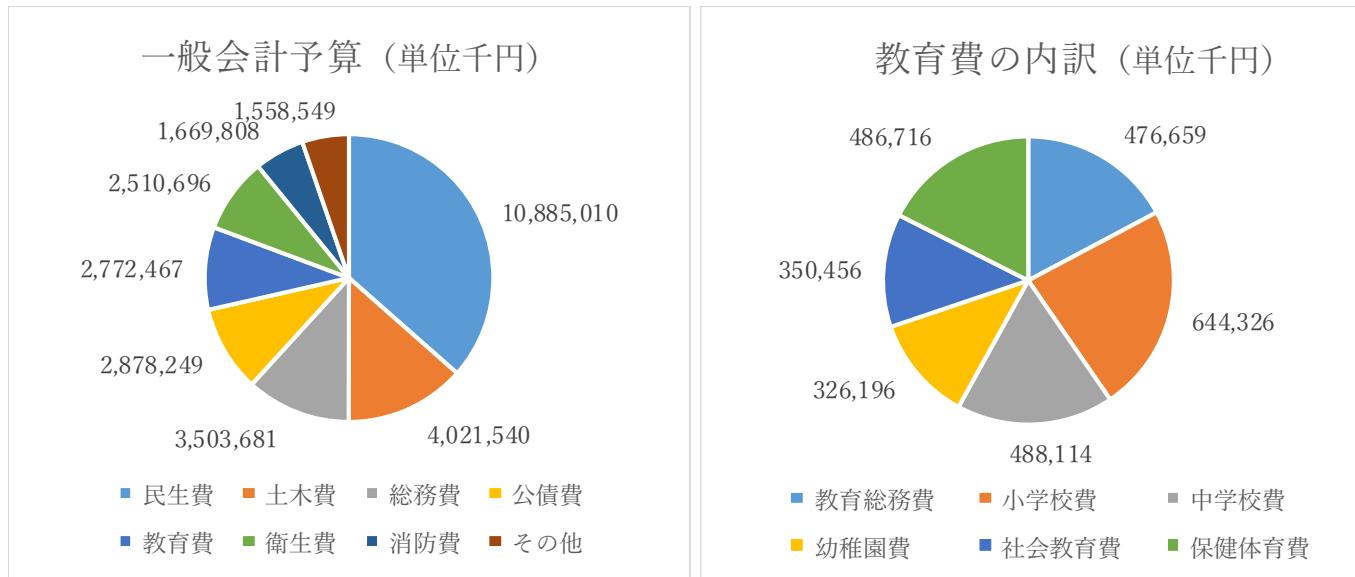
| 具体的な取組 | |
|-------------------------|---|
| (1) スポーツ施設の安全点検とサービスの向上 | <p>① 指定管理者との連携</p> <p>② 施設の計画的な修繕</p> <p>【継】 安全な運営を確保するため、飯能市公共施設等総合管理計画に基づき、指定管理者や関係部署と協議し修繕等を行います。 (スポーツ課)</p> <p>【新】 市民プールについては、令和2年をもって、廃止することとし関係機関、団体等と協議を進めます。 (スポーツ課)</p> <p>③ 利用者のサービス向上</p> |

【事務局・教育機関の組織と事務分掌】

※カッコ内的人数は、正規職員数になります。



【教育予算】



●一般会計に占める教育費の推移

(単位千円)

| 年度 | 当初予算額 | 教育費 | 教育費の構成比 (%) |
|-------|------------|-----------|-------------|
| 平成 28 | 30,550,000 | 2,370,974 | 7.8 |
| 平成 29 | 32,800,000 | 2,572,324 | 7.8 |
| 平成 30 | 27,700,000 | 2,249,142 | 8.1 |
| 令和元 | 29,050,000 | 2,511,432 | 8.6 |
| 令和 2 | 29,800,000 | 2,772,467 | 9.3 |

●教育費項別予算

(単位千円)

| 年度 | 項 | 教育総務費 | 小学校費 | 中学校費 | 幼稚園費 | 社会教育費 | 保健体育費 | 計 |
|-------|-----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|
| 平成 28 | 予算額 | 399,934 | 514,137 | 498,074 | 162,477 | 344,320 | 452,032 | 2,370,974 |
| | 構成比 | 16.9% | 21.7% | 21.0% | 6.8% | 14.5% | 19.1% | 100% |
| 平成 29 | 予算額 | 393,723 | 661,142 | 479,168 | 160,321 | 416,452 | 461,518 | 2,572,324 |
| | 構成比 | 15.3% | 25.7% | 18.6% | 6.2% | 16.2% | 18.0% | 100% |
| 平成 30 | 予算額 | 406,094 | 462,455 | 452,976 | 136,057 | 346,176 | 445,384 | 2,249,142 |
| | 構成比 | 18.1% | 20.6% | 20.1% | 6.0% | 15.4% | 19.8% | 100% |
| 令和元 | 予算額 | 415,151 | 660,131 | 456,289 | 142,847 | 354,072 | 482,942 | 2,511,432 |
| | 構成比 | 16.5% | 26.3% | 18.2% | 5.7% | 14.1% | 19.2% | 100% |
| 令和 2 | 予算額 | 476,659 | 644,326 | 488,114 | 326,196 | 350,456 | 486,716 | 2,772,467 |
| | 構成比 | 17.2% | 23.2% | 17.6% | 11.8% | 12.6% | 17.6% | 100% |

●人口1人当たりの教育費

| 年度 | 人口（5.1現在） | 教育費（千円） | 人口1人当たりの教育費（円） |
|-------|-----------|-----------|----------------|
| 平成 28 | 80,356 | 2,370,974 | 29,506 |
| 平成 29 | 80,224 | 2,572,324 | 32,064 |
| 平成 30 | 79,942 | 2,249,142 | 28,134 |
| 令和元 | 79,703 | 2,511,432 | 31,509 |
| 令和2 | 79,311 | 2,772,467 | 34,956 |

●人口に対する児童生徒の割合

| 年度 | 人口（5.1現在） | 児童・生徒数（人） | 割合（%） |
|-------|-----------|-----------|-------|
| 平成 28 | 80,356 | 5,439 | 6.7 |
| 平成 29 | 80,224 | 5,382 | 6.7 |
| 平成 30 | 79,942 | 5,358 | 6.7 |
| 令和元 | 79,703 | 5,247 | 6.5 |
| 令和2 | 79,311 | 5,267 | 6.6 |

●児童生徒1人当たりの教育費

| 年度 | 児童数（人） | 小学校費 (千円) | 児童1人 当たり（円） | 生徒数（人） | 中学校費 (千円) | 生徒1人 当たり（円） |
|-------|--------|--------------|----------------|--------|--------------|----------------|
| 平成 28 | 3,567 | 514,137 | 144,137 | 1,872 | 498,074 | 266,065 |
| 平成 29 | 3,611 | 661,142 | 183,091 | 1,771 | 479,168 | 270,564 |
| 平成 30 | 3,608 | 462,455 | 128,175 | 1,750 | 452,976 | 258,843 |
| 令和元 | 3,519 | 660,131 | 187,591 | 1,728 | 456,289 | 264,056 |
| 令和2 | 3,510 | 644,326 | 183,569 | 1,757 | 488,114 | 277,811 |

2 学校教育 【小学校の紹介（12校）】

飯能第一小学校

—創立明治6年—

教職員数 38人
児童数 606人

学級数 21
通級教室 3
電話 972-4147
FAX 971-1701



教育目標

- あかるく
- なかよく
- たくましく

校長 青柳 義久
教頭 菱 吉信



《一小 五つの実践》

- 一 あいさつは 自分から先にしよう
- 二 返事は ハイとはつきりしよう
- 三 授業は 姿勢を正して受けよう
- 四 ろうかは 静かに歩こう
- 五 そうじは だまつて集中してやろう

所在地 山手町 13-8

E-mail:daichic@hanno.ed.jp

飯能第二小学校

—創立明治6年—

教職員数 10人
児童数 40人
学級数 4
電話 972-4026
FAX 971-1705



教育目標

- 進んで学ぶ子
- 心豊かな子
- 強く生きる子

校長 塚内 素子
教頭 谷 昭博



「幸せな子どもを育てる」
をすべての根幹に、幸せな子ども、幸せな地域、そして幸せな学校をめざします。

所在地 小瀬戸 548-1

E-mail:han2syou-jm@hanno.ed.jp

南高麗小学校

—創立明治4年—

教職員数 16人
児童数 73人
学級数 6
電話 972-2806
FAX 971-1709



教育目標

「かしこく 明るく たくましく」

～南高麗を愛し、知・徳・体の
バランスの取れた児童の育成～

合い言葉

「元気いっぱい！」
「夢いっぱい！」
そして「挑戦！！」

校長 小澤 晓
教頭 和田 洋



所在地 下直竹 38

E-mail:skomasho@hanno.ed.jp

加治小学校

—創立明治 6 年—

教職員数 32 人
児童数 562 人
学級数 21
電話 972-2319
FAX 971-1706



- 教育目標
- やさしい子
 - 元気な子
 - 考える子

校長 中井 健一
教頭 星 嘉一



所在地 川寺 500
E-mail:kaji-jm@hanno.ed.jp

精明小学校

—創立明治 17 年—

教職員数 14 人
児童数 110 人
学級数 8
電話 972-2651
FAX 971-1703



- 教育目標
- 進んで学ぶ子
 - 仲よく明るい子
 - たくましい子

校長 小野 加津美
教頭 寺坂 民明



所在地 小久保 54-2
E-mail:seimei-jm@hanno.ed.jp

原市場小学校

—創立明治 6 年—

教職員数 16 人
児童数 168 人
学級数 8
電話 977-1236
FAX 977-2488



- 教育目標
- 自ら進んで学ぶ子
 - 心豊かな
思いやりのある子
 - 明るくたくましい子

校長 向澤 雅啓
教頭 小澤 淳彦



所在地 下赤工 442-2
E-mail:harasho@hanno.ed.jp

富士見小学校

一創立昭和 50 年—

教職員数 35 人
児童数 528 人
学級数 19
通級教室 1
電話 973-5741
FAX 971-1702



教育目標
 学び合う子
 思いやる子
 たくましい子
～できる わかる 活かせる～

校長 浅沼 健一
教頭 森 美由紀



加治東小学校

一創立昭和 53 年—

教職員数 17 人
児童数 240 人
学級数 10
電話 973-5141
FAX 971-1707



教育目標
 かしこく
 なかよく
 たくましく

校長 岡本 哲夫
教頭 寺村 知美



双柳小学校

一創立昭和 57 年—

教職員数 27 人
児童数 413 人
学級数 16
電話 973-6522
FAX 971-1704



教育目標
 かしこく
 なかよく
 たくましく

校長 野村 浩之
教頭 富山 真紀



所在地 双柳 1194
E-mail:namisho@hanno.ed.jp

美杉台小学校

一創立平成元年一

教職員数 36 人
児童数 673 人
学級数 24
電話 972-0681
FAX 971-1708



教育目標

- のびよう
- なかよく
- たくましく

校長 中村 誠
教頭 福島 真実



所在地 美杉台 1-29
E-mail: misugi-jm@hanno.ed.jp

奥武藏小学校

一創立平成31年4月一

教職員数 17 人
児童数 74 人
学級数 8
電話 978-1214
FAX 978-2232



教育目標

- 学びあう子
- 支えあう子
- きたえあう子

校長 安田 孝之
教頭 伊藤 直仁

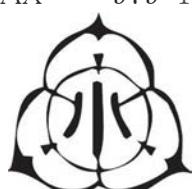


所在地 長沢 26-2
E-mail: okusho@hanno.ed.jp

名栗小学校

一創立昭和 40 年一

教職員数 10 人
児童数 23 人
学級数 3
電話 979-1128
FAX 979-1006



教育目標

名栗を愛し、夢や希望を持ち、明るく元気に生きる児童の育成

- かしこく
- やさしく
- たくましく

校長 水島 岳史
教頭 高島 ゆかり



所在地 上名栗 2944
E-mail: nasho@hanno.ed.jp

【中学校の紹介（8校）】

飯能第一中学校

—創立昭和 22 年—

教職員数 33 人
生徒数 505 人
学級数 16
電話 972-4157
FAX 974-5815



教育目標
校訓 敬愛真
学校教育目標 自立・共生
自ら気づき考え、正しく判断し、
責任を持って行動できる生徒
共感する力や思いやりの心を持ち、集団の一員として互いに高め合える生徒

所在地 双柳 1-1
E-mail:ittyu@hanno.ed.jp

校長 大河原 英樹
教頭 萩川 恵美



南高麗中学校

—創立昭和 22 年—

教職員数 16 人
生徒数 35 人
学級数 3
電話 972-3808
FAX 974-5816



教育目標
人間力
～賢く・優しく・逞しく～

所在地 下直竹 1061
E-mail:mkoma@hanno.ed.jp

校長 馬場 治男
教頭 橋 育郎



原市場中学校

—創立昭和 22 年—

教職員数 21 人
生徒数 109 人
学級数 5
電話 977-1233
FAX 977-2621



教育目標
○自分を磨く 仲間と伸びる
めざす生徒像
夢と志を持つ生徒
・高い志を立て、自ら
学ぶ生徒
・自他を大切にし、礼
節を重んじる生徒
・心身ともに健康で、
粘り強い生徒

所在地 原市場 646
E-mail:harajh@hanno.ed.jp

校長 渡部 育
教頭 島田 広彦



飯能西中学校

—創立昭和 47 年—

教職員数 25 人
生徒数 352 人
学級数 11
電話 973-3148
FAX 974-5817



教育目標
<校訓> 誠・和・進
<学校教育目標>「自立・共生」
<目指す学校像>
誰もが「安心して、頑張り、伸びる」学校
～今、できることを一つずつ～
<今年度の重点・努力点>
1. 豊かな心の育成
2. 学力・体力の向上
3. 学校・家庭・地域の共育

所在地 飯能 287
E-mail:nishi@hanno.ed.jp

校長 山崎 敏雄
教頭 戸口 智雄



加治中学校

—創立昭和 54 年—

教職員数 30 人
生徒数 419 人
学級数 15
電話 973-2222
FAX 974-5818



教育目標
「心を磨く 自ら磨く」
<目指す生徒像>
豊かな心を持ち、自ら進んで行動する生徒
(1)前向きに学習に取り組む生徒
(2)向上心と思いやりを持ち実践する生徒
(3)健康で勤労に励む生徒

所在地 阿須 164-1
E-mail:kajijh-jm@hanno.ed.jp

校長 新井 均
教頭 佐野 芳美



美杉台中学校

—創立平成 13 年—

教職員数 26 人
生徒数 271 人
学級数 11
電話 983-0121
FAX 972-1133



教育目標

笑顔・あいさつ・学び合い
～活躍し続ける美中生～
◆鍛える ◆高め合う ◆挑戦する

所在地 美杉台 5-3
E-mail:msgjh@hanno.ed.jp

校長 斎藤 国明
教頭 長岡 剛



奥武藏中学校

—創立平成31年4月—

教職員数 16人
生徒数 48人
学級数 4
電話 978-1215
FAX 978-2233



教育目標

- 鍛え合う
- 支え合い
- 学び合い

～共に・挑み・整える～

校長 岡野 民嗣
教頭 永井 敦



名栗中学校

—創立昭和 22年—

教職員数 15人
生徒数 18人
学級数 3
電話 979-1126
FAX 987-1100



教育目標

進んで学び、心豊かに、
たくましく生きる生徒

校長 岩崎 隆
教頭 島村 武司

所在地 上名栗 2833
E-mail:natyu@hanno.ed.jp



【幼稚園の紹介(1園)】

名栗幼稚園 —創立昭和43年—

教職員数 4人
児童数 13人
電話 979-0257
FAX 979-1008



教育目標

心身ともにたくましく、豊かな心を持ち、主体的に生活する幼児を育成する。

- いっぱいあそぶ元気な子
- 友達だいすきやさしい子
- よく見て考えやり抜く子

所在地 上名栗 2951



目指す各学年の幼児の姿

〈3歳児〉

- 身の回りのことを自分でできた喜びを感じる。
- 教師や友達と一緒に過ごす中で安心して遊んだり自分を出すことができる。
- いろいろなものに興味・関心をもち、かかわろうとする。

〈4歳児〉

- 生活に必要なことに気付き、自分から取り組むことができる。
- 自分の思いを出したり、友達と一緒に遊ぶ中で、友達の思いを感じる。
- 興味・関心のあるものをより深く知ろうとしたり、遊びに取り入れようとする。

〈5歳児〉

- 健康・安全な生活に必要な習慣を身につける。
- 友達の中で自分の力を発揮したり、友達を認めたりしながら、協力して遊びや生活を進めていく充実感を味わう。
- 身近な事象に好奇心や探究心をもってかかわり、様々な感覚を豊かにする。



【特別支援学級開設学校】

令和2.5.1 現在

| 学校名 | 種 別 | 設置年月日 | 在籍数 |
|---------|---------------------|--|-----|
| 飯能第一小学校 | 知的障害・自閉症・情緒障害 | H21.4.1 情緒障害 H27.4.1 知的障害 | 17 |
| 加治小学校 | 知的障害・自閉症・情緒障害・肢体不自由 | S53.4.1 知的障害 S61.4.1 情緒障害 H31.4.1 肢体不自由 | 8 |
| 原市場小学校 | 知的障害・自閉症・情緒障害 | H15.4.1 知的障害 H22.4.1 情緒障害 | 10 |
| 富士見小学校 | 知的障害・自閉症・情緒障害 | S56.4.1 知的障害 H28.4.1 情緒障害 | 9 |
| 加治東小学校 | 知的障害・自閉症・情緒障害 | H21.4.1 知的障害 H28.4.1 情緒障害 | 11 |
| 双柳小学校 | 知的障害・自閉症・情緒障害 | H23.4.1 知的障害 H28.4.1 情緒障害 | 8 |
| 美杉台小学校 | 知的障害・自閉症・情緒障害 | H26.4.1 | 14 |
| 精明小学校 | 知的障害・自閉症・情緒障害 | H29.4.1 知的障害 H30.4.1 情緒障害 | 5 |
| 奥武藏小学校 | 知的障害・自閉症・情緒障害 | H31.4.1 知的障害 H31.4.1 情緒障害 | 2 |
| 飯能第一中学校 | 知的障害・自閉症・情緒障害 | S38.4.1 知的障害 S61.4.1 情緒障害 | 9 |
| 原市場中学校 | 知的障害・自閉症・情緒障害 | H18.4.1 知的障害 H28.4.1 情緒障害 | 5 |
| 加治中学校 | 知的障害・自閉症・情緒障害 | H17.4.1 知的障害 H20.4.1 情緒障害 | 10 |
| 美杉台中学校 | 知的障害・自閉症・情緒障害 | H24.4.1 (H26.4.1 情緒から知的障害に 変更) H30.4.1 情緒障害 | 3 |
| 飯能西中学校 | 知的障害・自閉症・情緒障害 | H30.4.1 知的障害 H31.4.1 情緒障害 | 7 |
| 奥武藏中学校 | 知的障害 | R2.4.1 知的障害 | 2 |

【通級指導教室】

令和 2.5.1 現在

| 学校名 | 種 別 | 設置年月日 | 児童数 |
|---------|---------|---------|-----|
| 飯能第一小学校 | 難聴・言語障害 | H9.4.1 | 56 |
| 富士見小学校 | 発達・情緒障害 | H26.4.1 | 8 |

【令和 2 年度研究委嘱校】 <今年度中止>

令和 2 年度 研究発表会について

(1) 期日 令和 2 年 10 月 30 日 (金)

(2) 発表校及び研究主題 (教科等)

| 発表校 | 教科等 | 研究主題 |
|--------|--------|---|
| 南高麗小学校 | 道徳 | 「いきいきと学ぶ児童の育成」 ～主体的・対話的で深い学びを育む |
| 奥武蔵小学校 | 全教科・領域 | 「聴き合い 学び合う児童の育成」 |
| 美杉台中学校 | 全教科・領域 | 「学びの意義を理解し、進んで取り組む生徒の育成」 |
| 加治中学校 | 全教科・領域 | K4 の視点における「活動の場面の充実」に根ざした学力向上 ～教師の授業力と生徒の学習意欲の向上を目指して～ |

【小・中学校学級数、児童生徒数、幼稚園園児数】

R2.5.1現在

| 区分 校名 | 学級数 | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | 特別支援 | 計 | 教職員数 |
|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-------|------|
| 飯能第一小 | 21 | 103 | 93 | 93 | 99 | 106 | 95 | 17 | 606 | 38 |
| 飯能第二小 | 4 | 3 | 2 | 10 | 6 | 9 | 10 | | 40 | 10 |
| 南高麗小 | 6 | 14 | 7 | 14 | 8 | 12 | 18 | | 73 | 16 |
| 加治小 | 21 | 84 | 92 | 96 | 94 | 103 | 85 | 8 | 562 | 32 |
| 精明小 | 8 | 17 | 17 | 16 | 16 | 18 | 21 | 5 | 110 | 14 |
| 原市場小 | 8 | 22 | 27 | 22 | 26 | 32 | 29 | 10 | 168 | 16 |
| 富士見小 | 19 | 80 | 70 | 84 | 107 | 92 | 86 | 9 | 528 | 35 |
| 加治東小 | 10 | 41 | 37 | 40 | 38 | 34 | 39 | 11 | 240 | 17 |
| 双柳小 | 16 | 64 | 70 | 59 | 81 | 82 | 49 | 8 | 413 | 27 |
| 美杉台小 | 24 | 123 | 109 | 92 | 133 | 109 | 93 | 14 | 673 | 36 |
| 奥武藏小 | 8 | 15 | 9 | 10 | 9 | 14 | 15 | 2 | 74 | 17 |
| 名栗小 | 3 | 4 | 4 | 7 | 5 | 1 | 2 | | 23 | 10 |
| 小学校計 | 148 | 570 | 537 | 543 | 622 | 612 | 542 | 84 | 3,510 | 268 |
| 飯能一中 | 16 | 154 | 178 | 164 | | | | 9 | 505 | 33 |
| 南高麗中 | 3 | 9 | 18 | 8 | | | | | 35 | 16 |
| 原市場中 | 5 | 36 | 29 | 39 | | | | 5 | 109 | 21 |
| 飯能西中 | 11 | 115 | 112 | 118 | | | | 7 | 352 | 25 |
| 加治中 | 15 | 146 | 141 | 122 | | | | 10 | 419 | 30 |
| 美杉台中 | 11 | 83 | 98 | 87 | | | | 3 | 271 | 26 |
| 奥武藏中 | 4 | 12 | 18 | 16 | | | | 2 | 48 | 16 |
| 名栗中 | 3 | 7 | 6 | 5 | | | | | 18 | 15 |
| 中学校計 | 68 | 562 | 600 | 559 | | | | 36 | 1,757 | 182 |

| | 学級数 | 3歳児 | 4歳児 | 5歳児 |
|-------|-----|-----|-----|-----|
| 名栗幼稚園 | 3 | 4 | 3 | 6 |

【飯能市教育センター】

所在地 飯能市大字双柳94番地の25

飯能市役所第二庁舎内

所長 西條 誠

電話 973-9522

教育相談用 973-1400

FAX 971-3917

1.令和2年度の重点目標及び事業内容

| 重点目標 | 主な事業内容 |
|---|---|
| (1)調査研究活動の充実 研究員等により、学習指導要領の趣旨を踏まえた実践的な調査研究を進め、学習指導の改善に努め、その成果を積極的に学校へ広めていく。 教育の情報化の研究を深めるとともに、教育現場への普及に努める。 | ①学習指導改善に関する研究 研究員による主体的な研究の推進 ②情報教育に関する研究 情報教育推進委員による研究 ③研究紀要「はんのうの教育」の発行 |
| (2)研修事業の推進 今日的な教育課題を的確にとらえ、専門的な研修を積極的に進め、教職員の資質及び実践的な指導力の向上を図る。 | ①教員のライフステージに応じた研修の実施 ②研究成果の活用を図るため、研修会を重点的に開催 |
| (3)教育相談活動の充実 学校・家庭・関係機関との連携を密にし、児童・生徒及び保護者・教職員の教育上の諸問題について積極的に相談に応じ、課題解決の支援に努める。 いじめや不登校等についての研修を深め、教職員の指導力向上に努める。 | ①相談対象者 児童・生徒・保護者・教職員 ②面接相談 毎週 月曜日～金曜日(9:00～16:00) ③電話相談 毎週 月曜日～金曜日(9:00～16:00) ④教育相談に関する研修 ケース会議 相談室研修 ⑤カウンセリングマインドの啓発 広報『はんのう』「教育相談だより」の担当 リーフレットの発行 ⑥不登校児童・生徒の適応指導教室の運営 ⑦外国籍児童・生徒の指導 日本語指導員の学校訪問指導 ⑧地域スクーリング・サポート・センターとしての機能の充実 訪問相談の充実 |
| (4)児童・生徒の適応指導の充実 不登校児童・生徒の支援に努めるとともに、適応指導教室「杉つ子ルーム」での指導の充実を図る。 教育センターの地域スクーリング・サポート・センターとしての機能を高め、関係諸機関との連携を密にするとともに、さわやか相談員等の協力を得て児童・生徒の学校復帰を支援する。 | |
| (5)外国籍児童・生徒の指導 外国籍児童・生徒に対する日本語指導と生活適応指導については、当該校の協力を得て、一人一人の発達段階に応じた適切な指導を行う。 | |

2.令和2年度飯能市教育センター調査研究・研修事業

(1)研修支援事業

| 事業名 | 趣旨・内容 | 備考 |
|----------|-----------------|----|
| 学校研究支援事業 | 各学校の主体的な研究を支援する | |

(2)調査研究事業

| 研究員名 | 趣旨・内容 | 備考 |
|--------------|-----------------------------------|----|
| 飯能市教育センター研究員 | 教育における今日的な課題や飯能市の施策に沿った実践的な研究を行う。 | 中止 |

(3)研修事業

| 研修会名 | 趣旨・内容 | 備考 |
|----------------------------|--|------|
| 初任者研修会 | 飯能市の施設体験研修及び教育長講話、教育相談研修を通して教員としての基礎を養う。 | 机上研修 |
| 臨時の任用教員研修会 | 臨時の任用教員として職務上の服務や指導方法について学ぶ。 | |
| 生徒指導・教育相談中級研修会 (日高市と共に) | 児童生徒にカウンセリングマインドをもって接し、専門的な技法等を活用して指導相談するための教職員の力量の向上を図る。 | 中止 |
| 学校教育相談講座 | 児童生徒に対する教育相談スキルの向上を図り、児童生徒が抱く様々な学校生活への不適応(学習への取組、人間関係づくり、不登校等)の解決を目指す。 | |
| さわやか相談員研修会 | 教育相談のスキル向上を図る。 | |
| 特別支援教育コーディネーター等研修会 | 各学校の特別支援体制の活動の充実を図るとともに、飯能市特別支援教育の充実を図る。 | 中止 |
| 特別支援教育支援員・特別支援学級介助員研修会 | 特別支援教育支援員・特別支援学級介助員の指導技能の向上を図る。 | 中止 |
| 特別支援教育基礎講座 | 特別支援教育への理解を深め、将来特別支援教育に携わる人材の育成を図る。 | |
| 人権教育研修会 | 人権意識の啓発及び人権教育の推進を図るとともに、明るい展望に立った人権学習について学ぶ。 | |
| 学び合いによる授業づくり研修会 | 主体的・対話的で深い学びの視点を生かした授業について研修を行い、教師の授業力向上を図る。 | |
| タブレットを活用した授業づくり研修会 | タブレットを活用した探究的・協働的な学習について研修を行い、教員の授業力向上を図る。 | |
| フィンランドに学ぶ教育研究会 | フィンランドの教育について学ぶ。 | |
| 学習支援非常勤講師研修会 | 学習支援非常勤講師の指導技能の向上を図る。 | 中止 |
| 「はんのう探検・発見・体験」研修会 | 飯能の教職員として、飯能地域の特色について理解を図る。 | 中止 |
| 学校運営研修 | 学校事故防止、危機管理等について研修し、教職員の危機管理意識を高める。 | |
| 幼稚園等課題研修会 | 市立幼稚園等の教育課題に対応し、教職員の資質や能力の向上を図るとともに、幼稚園教育の充実に資する。 | 中止 |
| 情報セキュリティ研修会 | 学校の情報セキュリティについて研修し、各学校に周知する。 | |
| 校務支援システム活用研修会 | 校務支援システムの操作方法を学ぶ。 | |
| 要請研修 | 学校の要請に基づき実施する。 | |

〔新型コロナウイルス感染症の予防に伴う研修の措置について〕

新型コロナウイルス感染症の予防及び学校の授業時数の確保なども考慮していくつかの研修を中止した。また、今年度実施する必要がある研修でオンラインでの研修が可能な場合は、Web会議システムを利用して研修を行うなどの対応をとった。（令和2年6月15日現在）

3 社会教育

【社会教育】

幼児から高齢者まで、市民のだれもがいつでも、自己に適した手段・方法により学習することが可能となる生涯学習社会の実現を目指して、社会教育活動の推進を図ります。

1.研修会等各種事業の実施

- (1) 各種公民館講座
- (2) 人権教育研修会(2会場)
- (3) <今年度中止>大学公開講座(4講座)
- (4) 生涯学習出前講座
- (5) 文化祭
- (6) 市民美術展
- (7) 「文藝飯能」41号の発行
- (8) 成人式
- (9) 青少年相談員主催事業
- (10) 生涯学習フェスティバル
- (11) 図書館のつどい
- (12) 少年の主張大会
- (13) 通学合宿
- (14) <今年度中止>子ども大学はんのう
- (15) 学習支援「みんなの自習室」

2.文化財保護事業

- (1) 指定文化財の保存・活用
- (2) 埋蔵文化財の調査及び整理
- (3) 埋蔵文化財の普及・活用
- (4) 発掘調査報告書「飯能の遺跡(47)」
－双柳宿第1次～3次調査ほか－の発行
- (5) 民族文化財の保存・活用
- (6) 文化財時報第149号の発行
- (7) はんのうお宝スポット第16号の発行
- (8) 文化財めぐり
- (9) 文化財講座
- (10) 子ども文化財教室
- (11) 郷土芸能講習会「郷土芸能フェスティバル」

3.社会教育関係団体の育成及び援助

- (1) 飯能市文化協会(19団体)
- (2) 飯能市PTA連合会(20団体)
- (3) 飯能市郷土芸能保存会(19団体)
- (4) 飯能市人権教育推進協議会(20人)
- (5) 青少年相談員協議会(6人)
- (6) 青少年育成飯能市民会議(50人)



【公民館の紹介】

富士見公民館



○所 在 地 飯能市大字双柳 1 番地の 16

○創 立 昭和 60 年

○建物面積 870 m²

○館 長 岡野 晴男

○職 員 数 3人

○電 話 972-3314(FAX972-9803)

富士見公民館は、各館の管理・連絡調整と公民館運営審議会の庶務を行っています。

令和2年度の公民館重点施策を次のとおり定め、目標達成に向け取り組んでいきます。

1. 家庭教育学級の充実

2. 地域課題を捉えた事業の充実

- ・地域課題を捉えた、健康づくりや防災・防犯に関する事業、交流人口の増加につながる事業や地元の公共交通機関を利用した事業を実施します。
- ・地域課題の解決や地域連携を推進するため、地域団体や関係機関と連携した事業を実施します。

3. 情報発信の充実

生涯学習推進のため、講座開催等の情報提供の充実を図ります。また、地域団体の活動や地域の魅力などを積極的に発信し、情報の「見える化」を推進します。

4. 学習活動の支援

学習活動に必要な情報収集を支援するとともに、地域団体の活動や学習グループ間の連携による活動を支援します。また、さまざまな文化活動、体験活動を通じて子どもの学習支援を行います。

飯能中央公民館



○所 在 地 飯能市大字飯能 60 番地の 1

○創 立 昭和 32 年(新館昭和51年)

○建物面積 2,069 m²

○館 長 岡部 隆志

○職 員 数 2人

○電 話 972-3678(FAX972-9801)

【運営方針】

地域における生涯学習の活動拠点として、近隣の公共施設との連携を強化し、地域のニーズや 課題に対応した事業を実施します。

また、公民館を利用する学習グループの活動支援や子どもたちの学習支援の充実に取り組みます。

【重点目標】

1. 誰もが参加できる健康づくり関連事業を実施することにより、健康に対する意識の向上や地域コミュニティの活性化を図ります。
2. 子どもや保護者を対象にした講座の開催や子どもたちが気軽に集える公民館を目指します。
3. 近隣の公共施設や地域団体と連携して、地域の観光資源や歴史文化を活用した事業を実施し、地域の賑わいや活性化を推進します。
4. 地区行政センターだより等の情報発信手段を活用し、公民館事業や学習グループの活動情報、地域団体の事業など、情報発信の充実を図ります。
5. 多くの方が気軽に公民館を利用していただけるように、安心・安全に配慮した施設管理を行います。

第二区公民館



○所 在 地 飯能市大字小瀬戸 19 番地の 1
○創 立 昭和 50 年
○建物面積 333 m²
○館 長 大野 旭
○職 員 数 2人
○電 話 972-6784(FAX972-9802)

【運営方針】

生涯学習の拠点として、住民と協働して地域の特色を生かした地域づくりを推進し、地域住民に親しまれ、信頼される公民館を目指します。

【重点目標】

1. 青少年育成団体と連携、協力して、保護者等を対象に家庭教育学級を開催します。
2. 防災、防犯、地域福祉、健康づくり等を推進し、安全で安心して暮らせるまちづくりに寄与する事業を実施します。
3. 地域の団体活動への支援や協力を手厚くし、連携・協働して地域の活性化に努めます。
4. 事業の他、地域の団体活動や地域の情報など、行政センターだより、ホームページ、フェイスブックを活用し情報発信に努めます。
5. 小学校、児童クラブ等と連携し、子どもの学習支援として「みんなの自習室」を開催します。

精明公民館



○所 在 地 飯能市大字小久保 55 番地の 1
○創 立 昭和 38 年(新館平成元年)
○建物面積 896 m²
○館 長 山本 和夫
○職 員 数 2人
○電 話 972-2314(FAX972-9804)

【運営方針】

生涯学習、健康づくり、防災・防犯、まちづくりなど、地域の皆様と協働及び連携を図る中で、参加した皆様が「参加して良かった」、「また参加したい」と思える事業を展開します。

また、地域の皆様の情報交換の場、交流の場として愛され、親しまれる公民館を目指します。

【重点目標】

1. 参加した皆様に満足していただけるよう、地域資源を活用した講座、学級等を開催します。
2. 自主的なグループの結成や育成など、まちづくりの推進力となる活動を支援します。
3. 地域や家庭、学校と連携を図りながら、地域における学習活動を支援し、子どもたちへの学習環境の提供に取り組みます。
4. 「地区行政センター・公民館だより」「飯能市ホームページ」「フェイスブック」等を活用してリアルタイムで新鮮な情報を発信し、親しみやすい公民館を目指します。

双柳公民館



○所 在 地 飯能市大字双柳 970 番地の 2
○創 立 平成 20 年
○建物面積 874 m²
○館 長 島田 智明
○職 員 数 2人
○電 話 972-9900(FAX972-9902)

【運営方針】

地域の生涯学習の拠点施設として、地域課題の解消や地域ニーズに即した事業を実施するとともに、地域の魅力を感じられる生涯学習に取り組みます。

また、地域団体と連携を図り、地域の方々や子どもたちから親しまれ、信頼される公民館を目指します。

【重点目標】

1. 地域コミュニティや関係機関と連携し、健康づくりや防犯・防災、空き家対策など、地域の課題解決・解消につながる事業を実施します。
2. 地域団体や関係機関と連携し、地域資源を活用した魅力ある事業を実施します。
3. 生涯学習を推進するため、地区行政センターだより、ホームページ、フェイスブック等を活用し、事業や地域の情報などを積極的に発信します。
4. 学校や地域団体等と連携し、地域における学習活動を支援するとともに、「みんなの自習室」を開催するなど、子どもたちの学習支援に取り組みます。

加治公民館



○所 在 地 飯能市大字笠縫 59 番地の 1
○創 立 昭和 47 年
○建物面積 571 m²
○館 長 酒井 正子
○職 員 数 2人
○電 話 972-2313(FAX972-9805)

【運営方針】

地域の生涯学習の拠点施設として、住民の教養の向上及び健康の増進を図り、地域のニーズや課題に応じた事業に取り組みます。

また、地域の各種団体との協働を推進し、信頼される公民館を目指します。

【重点目標】

1. 加治地区3公民館で連携・協力し、地域のニーズや課題に対応した各種事業を開催します。
2. 健康で安心して暮らせる地域を目指し、地域の関係団体と連携して、健康づくり、防犯、防災に関する事業を実施します。
3. 地域団体の活動や地域の情報収集に努め、地区行政センターだよりや市ホームページ、フェイスブック、館内掲示等を活用して地域の魅力を積極的に発信し、情報の“見える化”を推進します。
4. 学習活動に必要な情報を提供し、地域団体や公民館利用団体の活動を支援します。
5. 地域や家庭、学校等と連携・協力し、青少年健全育成に取り組むとともに、子どもを対象とした事業を実施し、子ども達が気軽に集える公民館をつくります。

加治東公民館



○所 在 地 飯能市大字岩沢 1283 番地の 1
○創 立 昭和 56 年
○建物面積 620 m²
○館 長 村上 達哉
○職 員 数 2人
○電 話 974-4546(FAX972-9806)

【運営方針】

地域における「学びの場」として、地域コミュニティの維持・活性化への貢献、社会的包摶への寄与、社会の変化に対応した学習機会の提供に尽力します。

また、関係機関や各種団体等と連携し、地域づくりの拠点として一層重要な役割を果たすべく努力します。

【重点目標】

1. 地域の関係団体や教育機関等と連携し、子どもの達の健やかな成長のため、居場所づくりに関する事業や学習支援を行ないます。
2. 社会の変化や地域の課題に応じた事業を開催し、まちづくりに参画する自主的活動の促進に努めます。
3. 加治地区内に所在する3公民館が連携し、地域のニーズに対応した各種事業を開催します。
4. 地区行政センターだよりや飯能市ホームページ、フェイスブック、掲示物等を活用して情報の「見える化」を促進します。
5. スピード感のある対応、心のこもった誠意ある対応を実践し、地域に住む方々・利用される方々から親しまれ、信頼される公民館を目指します。

美杉台公民館



○所 在 地 飯能市美杉台 1 丁目 2 番地の 1
○創 立 平成 10 年
○建物面積 902 m²
○館 長 小林 利光
○職 員 数 2人
○電 話 971-5151(FAX971-5152)

【運営方針】

地域における生涯学習の活動拠点として、住民に信頼され、活気ある公民館を目指します。

地域の課題やニーズを捉え、関係機関や関係団体との強い連携を活かしながら、地域課題の解決・解消に結び付け、参加者がワクワクするような学習機会の充実を図ります。

【重点目標】

1. 地域の課題やニーズを捉え、地域の強みを活かしながら、世代間の交流が図れる事業を推進します。
2. 美杉台児童館、美杉台保育所と協力・連携し、家庭や地域の教育力の向上に資する事業を実施します。
3. 美杉台・加治・加治東の3公民館が連携し、地域のニーズに対応した各種事業を開催します。
4. 「地区行政センターだより」や「飯能市ホームページ」、「飯能市地区行政センター・公民館公式フェイスブック」等を活用し、地域情報や利用団体等の情報を積極的に発信するとともに、壁新聞を活用した事業報告を掲示するなど、地域の“見える化”を促進します。
5. 「迅速」かつ「丁寧に」をスローガンに業務に取り組むとともに、職員間の“和”を大切にし、市民への対応日本一を目指します。

南高麗公民館



○所 在 地 飯能市大字下直竹 1122 番地の 2
○創 立 昭和 47 年(新館昭和 63 年)
○建物面積 782 m²
○館 長 森田 高広
○職 員 数 3人
○電 話 972-2805(FAX974-2736)

【運営方針】

地域の生涯学習の拠点として、地域団体、関係機関と連携し、地域ニーズに対応した事業の実施に取り組みます。

地域の魅力を積極的に発信し、住んでよかった、住み続けたいと実感できる地域づくりを進めます。

【重点目標】

1. 小・中学校と各PTA、児童クラブ、健全育成の会などの関係機関、地域団体と連携し、家庭教育を支援する事業を開催します。また、新型コロナウイルス感染症に伴う子どもたちの学習などの遅れに対応する支援を行います。
2. 地域福祉推進組織やスポーツ協会などの地域団体、関係機関と連携し、交流・定住人口の増加、健康づくりや防災・防犯など、地域課題の解決につながる事業を実施します。
3. 地区行政センターだより、市ホームページ、公式フェイスブックなどを活用し、公民館事業や地域団体の活動、地域の魅力などの情報を積極的に発信します。

吾野公民館



○所 在 地 飯能市大字吾野 186 番地の 1
○創 立 昭和 31 年(新館平成 17 年)
○建物面積 532 m²
○館 長 井上 直子
○職 員 数 3人
○電 話 978-1211(FAX978-0572)

【運営方針】

地域の生涯学習の拠点施設として、地域団体等と連携して元気で活力のある事業に取り組み、地域の魅力を積極的に発信し、住んでよかった、住み続けたいと実感できる地域づくりを推進します。

【重点目標】

1. 地域の関係団体、学校等と連携し、地域の教育力を高めるとともに、子どもを対象とした事業に積極的に取り組み、青少年の健全育成を推進します。
2. 地域の魅力を感じられ、定住人口の増加につながり、健康で元気に暮らすことができるよう、健康づくり、体力向上を目指す事業を実施します。
3. 人々が安心安全に暮らすために、地域課題を捉えた鳥獣被害対策や防犯、防災、交通安全などに関する講座を開催します。
4. 地域の活性化に繋げるため、公民館事業や地域活動、地域の自然環境の魅力などを積極的に発信します。

東吾野公民館



○所 在 地 飯能市大字虎秀 14 番地の 5
○創 立 昭和 31 年(新館昭和 58 年)
○建物面積 803 m²
○館 長 小川 稔
○職 員 数 2人
○電 話 978-1212(FAX978-0574)

【運営方針】

地域の生涯学習の活動拠点として、地域課題やニーズを捉えた事業を展開するとともに、地域コミュニティの交流の場として気軽に立ち寄れる、信頼される公民館を目指します。

【重点目標】

1. 子どもたちが地域に愛着が持てるよう地域や家庭、学校や関係機関と連携、協力して青少年の健全育成に取り組みます。
2. 地域課題や要望を捉え、地域資源を活用した講座等を開催します。
3. 地域の防災、防犯、福祉、健康づくりを推進するため、関係機関や地域団体と連携して事業を実施します。
4. 地区センターだよりやホームページ、フェイスブック等を活用して、公民館事業や地域の情報などを積極的に発信します。
5. 自主的なグループを育成、支援するとともに、連携、協働して活気あるまちづくりを推進します。

原市場公民館



○所 在 地 飯能市大字原市場 1048 番地の 1
○創 立 昭和 47 年(新館平成元年)
○建物面積 416 m²
○館 長 平沼 豊
○職 員 数 3人
○電 話 977-1232(FAX977-0582)

【運営方針】

公民館の役割を踏まえ、地域の生涯学習の拠点としての事業を行うとともに、「発展都市」への飛躍に向け、今ある資源や事業の価値を向上させ再活用する「アップサイクル」を心掛け、地域の活性化に繋がる事業を実施します。

また、地域の方が快適に利用でき、地域の方から親しまれる公民館を目指します。

【重点目標】

1. 地域の特色、地域の方のニーズや意欲を活かし、まちづくりや地域の活性化に繋がる事業を実施し、また、地区内で行われている学習支援活動へも積極的に関わり、放課後児童へ向けた事業を実施します。
2. 地域の団体や関係機関、他の公民館などあらゆる機会をとらえ、連携を図り、地域の人材、自然文化資源を生かした事業を実施し、「賑わい」をキーワードに地域課題の解決に向けた事業や公共交通の利用促進を図る事業などを実施し、また、積極的に情報発信を行います。
3. 地域の方の健康維持・増進を図るため、地域の諸団体と連携し、ウォーキングを中心とした事業を実施します。
4. 地域の方が快適に利用でき、地域の方から親しまれる公民館を目指します。

名栗公民館(2・3階)



- 所 在 地 飯能市大字上名栗 3125 番地の1
○創 立 平成17年
○建物面積 1232 m²(1階を含む)
○館 長 熊澤 志津代
○職 員 数 3人
○電 話 979-1522(FAX979-1113)

【運営方針】

地域の生涯学習活動をはじめ、子どもの見守り活動、まちづくり、健康づくり、防災・防犯など地域のニーズを捉えた事業を支援する拠点となるよう、地域住民、関係団体等と連携した公民館を目指します。

【重点目標】

1. 地域の特色である自然や伝統文化等を活かし、また、公共交通の利用促進につながる事業を関係団体等と連携して実施し、地域の賑わいと活性化を推進します。
 2. 学校や地域の団体と協働で、青少年の健全育成を推進するため事業を実施します。
 3. 住民の健康づくりを推進するため、ウォーキング事業を始めとした地域スポーツ事業の実施を支援します。
 4. 公民館事業、地域の催し、地域の見どころについてHPなど複数の媒体を活用し、積極的な情報発信を図ります。

名栗公民館分館あすなろ会館



- 所 在 地 飯能市大字下名栗846番地の1
○創 立 平成17年1月
○建物面積 415m² 至秩父
○電 話 979-1522
(名栗公民館)



名栗公民館分館ふるさと会館



- 所在地 飯能市大字上名栗1736番地
○創立 平成17年1月
○建物面積 346m²
○電話 979-1522
(名栗公民館) 



【図書館の紹介】

飯能市立図書館

- 所在地 飯能市山手町 19 番 5 号
- 開館 昭和 27 年(現在館は平成 25 年開館)
- 面積 2,712.46 m²
- 館長 柳戸 信吾
- 職員数 11 人(うち司書 7 人)
- 電話 972-2114(FAX 972-2118)

富士見分室

飯能市大字双柳 1 番地の 16
(富士見地区行政センター内)
電話 972-8185

名栗分室

飯能市大字上名栗 3125 番地の 1
(名栗地区行政センター内)
電話 979-1520



【両館重点目標】

1. 資料・情報提供の充実
2. 第3次飯能市図書館サービス・運営計画の策定
3. 市民との協働による図書館運営の推進
4. 第 3 次飯能市子ども読書活動推計画の策定
5. 学校等教育機関と連携した読書活動の推進

飯能市立こども図書館

- 所在地 飯能市稻荷町 25 番 8 号
- 開館 平成 9 年
- 面積 634.47m²
- 館長 柳戸 信吾
- 職員数 市立図書館と兼務
- 電話 974-2414(FAX 974-2997)



蔵書数

令和2年4月1日現在（単位 冊）

| 区分 | 市立図書館 | | | | こども図書館 | | | | 合計 |
|------|---------|--------|--------|---------|--------|--------|------|--------|---------|
| | 一般書 | 児童書 | 郷土資料 | 計 | 一般書 | 児童書 | 郷土資料 | 計 | |
| 総記 | 8,451 | 1,045 | 648 | 10,144 | 121 | 1,476 | 18 | 1,615 | 11,759 |
| 哲学 | 7,146 | 425 | 295 | 7,866 | 3 | 249 | 0 | 252 | 8,118 |
| 歴史 | 19,143 | 2,115 | 3,259 | 24,517 | 78 | 2,162 | 121 | 2,361 | 26,878 |
| 社会科学 | 30,100 | 2,013 | 3,034 | 35,147 | 69 | 2,712 | 137 | 2,918 | 38,065 |
| 自然科学 | 13,057 | 4,353 | 351 | 17,761 | 9 | 5,124 | 22 | 5,155 | 22,916 |
| 技術 | 15,549 | 1,689 | 457 | 17,695 | 71 | 2,322 | 21 | 2,414 | 20,109 |
| 産業 | 6,806 | 823 | 477 | 8,106 | 1 | 1,024 | 16 | 1,041 | 9,147 |
| 芸術 | 15,439 | 2,208 | 901 | 18,548 | 137 | 2,726 | 41 | 2,904 | 21,452 |
| 言語 | 2,750 | 560 | 51 | 3,361 | 1 | 519 | 5 | 525 | 3,886 |
| 文学 | 77,398 | 16,662 | 1,685 | 95,745 | 25 | 17,292 | 50 | 17,367 | 113,112 |
| 紙芝居 | 0 | 1,338 | 0 | 1,338 | 0 | 2,052 | 0 | 2,052 | 3,390 |
| 絵本 | 0 | 15,368 | 0 | 15,368 | 0 | 21,126 | 0 | 21,126 | 36,494 |
| 洋書 | 707 | 150 | 0 | 857 | 1 | 198 | 0 | 199 | 1,056 |
| 合計 | 196,546 | 48,749 | 11,158 | 256,453 | 516 | 58,982 | 431 | 59,929 | 316,382 |

(単位 点)

| 区分 | 市立図書館 | | | こども図書館 | | | 合計 |
|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-----|-------|
| | C D | D V D | 計 | C D | D V D | 計 | |
| C D | 618 | | 618 | 70 | | 70 | 688 |
| D V D | | 619 | 619 | | 104 | 104 | 723 |
| 計 | 618 | 619 | 1,237 | 70 | 104 | 174 | 1,411 |

【博物館の紹介】

飯能市立博物館



- 所 在 地 飯能市大字飯能258番地の1
- 創 立 平成2年4月20日
- 建物面積 1,497 m²
- 博物館登録 平成12年3月6日
- 館 長 尾崎 泰弘
- 職 員 数 4人(うち学芸員4人)
- 電 話 972-1414(FAX972-1431)

【重点目標】

- (1)収蔵資料の整理
- (2)デジタルアーカイブの構築
- (3)小学3年生社会科見学対応プログラムの作成
- (4)特別展「飯能の名宝」の充実
- (5)飯能河原・天覧山周辺の自然のビジターセンター的機能の充実

○展示

今年度の特別展は、「落合家人形芝居用具及び説経節関係資料」が飯能市指定有形民俗文化財に指定されたことを記念して「山里に咲いた花～説経語り・薩摩千代太夫と幻の『片瀬人形』」を10月から12月にかけて予定している。そのほか、自然写真展「天覧山・多峯主山の鳥たち」や飯能市小・中学校社会科研究展、収蔵品展などを実施する予定である。

○講座・学習会

歴史分野では 8月に夏休み子ども歴史教室を実施し、自然分野では8月と11月に観察会、秋には自然講座を開催する予定である。また、特別展開催期間中にはその関連講座や八王子車人形の公演などを実施し、2月には「石臼・昔のアイロン体験会」を行う。市民学芸員活動においても「博学連携参加型」「古文書整理型」「麦作文化探求型」それぞれの活動を継続し、発展させる。そのほか写真検索システムの更新や研究紀要第2号の発行を予定している。

収蔵資料点数（平成31年3月31日現在、台帳登録分のみ）

| 古文書 | 民具 | 考古 | 美術品等 | 古写真 | 映像・音声等 |
|---------|--------|--------|------|--------|--------|
| 52,658点 | 6,105点 | 1,764点 | 753点 | 6,780点 | 1,298点 |



特別展「飯能の名宝」(令和元年10月)



自然観察会

【指定文化財】

| 区分 | No. | 種別 | 名 称 | 員数 | 所在地 | 所有者 | 時代・年代 | 指定日 |
|----|-----|-------------|------------------------------|-----------|-----------------|-------------------|------------|-------------|
| 国 | 1 | 建造物 | 福德寺阿弥陀堂付厨子 | 1棟 | 虎秀 | 福德寺 | 鎌倉末期 | 昭和25年8月29日 |
| 国 | 2 | 工芸品 | 雲 版 | 1面 | 〔埼玉県立歴史と民俗の博物館〕 | 長光寺 | 正和2(1313) | 昭和44年6月20日 |
| 国 | 3 | 彫 刻 | 木造軍荼利明王立像 | 1躯 | 高山 | 常楽院 | 平安 | 昭和25年8月29日 |
| 県 | 4 | 建造物 | 長光寺の惣門 | 1棟 | 下直竹 | 長光寺 | 江戸初期 | 昭和33年3月20日 |
| 県 | 5 | 建造物 | 常楽院不動堂 付棟札 2枚、控帳 2冊 | 1棟 | 高山 | 常楽院 | 天保2(1831) | 平成4年3月11日 |
| 県 | 6 | 建造物 | 長光寺本堂 付銅鐘 1口、伽藍配置図 1枚 | 1棟 | 下直竹 | 長光寺 | 江戸初期 | 平成5年3月10日 |
| 県 | 7 | 建造物 | 白鬚神社本殿 | 1棟 | 唐竹 | 白鬚神社 | 江戸初期 | 平成5年3月10日 |
| 県 | 8 | 建造物 | 名栗川橋 | 1基 | 下名栗 | 飯能市 | 大正13(1924) | 平成11年3月19日 |
| 県 | 9 | 絵 画 | 絹本着色不動明王画像 | 1幅 | 高山 | 常楽院 | 室町後期 | 昭和33年3月20日 |
| 県 | 10 | 絵 画 | 絹本着色仏涅槃図 | 1幅 | 〔埼玉県立歴史と民俗の博物館〕 | 智観寺 | 鎌倉中期 | 平成7年3月17日 |
| 県 | 11 | 工芸品 | 刀 表 日州古屋之住実忠作 裏 永禄十二年五月五日 | 1口 | 〔飯能市立博物館〕 | 個人 | 永禄12(1569) | 昭和35年3月1日 |
| 県 | 12 | 工芸品 | 白鬚神社御正体 | 4面 | 唐竹 | 白鬚神社 | 南北朝～室町 | 平成5年3月10日 |
| 県 | 13 | 彫 刻 | 鉄造阿弥陀三尊立像 | 3躯 | 虎秀 | 福德寺 | 鎌倉 | 昭和29年10月23日 |
| 県 | 14 | 彫 刻 | 木造地蔵菩薩坐像 | 1躯 | 坂石町分 | 法光寺 | 至徳3(1386) | 昭和49年5月28日 |
| 県 | 15 | 彫 刻 | 木造薬師如来坐像 | 1躯 | 高山 | 常楽院 | 平安後期 | 平成6年3月16日 |
| 県 | 16 | 彫 刻 | 木造聖観音菩薩坐像 付胎内納入品 | 1躯・ 4点 | 白子 | 長念寺 | 南北朝 | 平成6年3月16日 |
| 県 | 17 | 彫 刻 | 木造来迎阿弥陀如来立像 | 1躯 | 上名栗 | 鳥居観音 | 鎌倉後期 | 昭和36年3月1日 |
| 県 | 18 | 彫 刻 | 木造虚空蔵菩薩坐像 | 1躯 | 川寺 | 大光寺 | 南北朝 | 平成27年3月13日 |
| 県 | 19 | 書 跡・ 古文書 | 中山信吉木碑 | 1基 | 中山 | 智観寺 | 寛永21(1644) | 昭和33年3月20日 |
| 県 | 20 | 考古資料 | 智観寺板石塔婆 | 3基 | 中山 | 智観寺 | 鎌倉 | 昭和49年3月8日 |
| 県 | 23 | 有形民俗 文化財 | 飯能の西川材関係用具 | 448 点 | 〔飯能市立博物館〕 | 飯能市 | | 平成19年3月16日 |
| 県 | 21 | 無形民俗 文化財 | 下名栗の獅子舞 | | 下名栗 | 下名栗諏訪神社 獅子舞保存会 | | 昭和62年3月24日 |
| 県 | 22 | 無形民俗 文化財 | 落合西光寺双盤念仏 | | 落合 | 西光寺浅草流 双盤念仏保存会 | | 平成29年3月24日 |
| 県 | 24 | 史 跡 | 中山信吉墓 | 1基 | 中山519 | 智観寺 | 寛永21(1644) | 大正13年3月31日 |
| 県 | 25 | 史 跡 | 石灰焼場跡 | | 上直竹下分 | 飯能市 | 江戸～明治 | 昭和7年3月31日 |

| | | | | | | | | |
|---|----|-------|--------------------------|----|-------------|-------------|------------|------------|
| 県 | 26 | 史 跡 | 観音窟石龕 | | 坂石 | 西武建材 | 南北朝 | 昭和9年3月2日 |
| 県 | 27 | 史 跡 | 本橋渓水筆塚 | 1基 | 中山 | 加治神社 | 安政5(1858) | 昭和16年3月31日 |
| 県 | 28 | 名 勝 | 天覧山の勝 | | 飯能 | 能仁寺 | | 大正11年3月29日 |
| 県 | 29 | 天然記念物 | 滝の入タブの木 | 1本 | 上直竹下分 | 富士浅間神社 | | 昭和6年3月31日 |
| 県 | 30 | 天然記念物 | 子の権現の二本スギ | 2本 | 南 | 子ノ権現天龍寺 | | 昭和13年3月31日 |
| 県 | 31 | 天然記念物 | 見返坂の飯能ササ | | 飯能 | 西武鉄道(株) | | 昭和16年3月31日 |
| 県 | 32 | 天然記念物 | 高山不動の大イチヨウ | 1本 | 高山 | 常楽院 | | 昭和22年3月25日 |
| 県 | 33 | 天然記念物 | 飯能の大ケヤキ | 1本 | 川寺 | 神明神社 | | 昭和26年3月31日 |
| 県 | 34 | 天然記念物 | 南川のウラジロガシ林 | | 南川 | 個人 | | 昭和49年5月28日 |
| 県 | 35 | 旧 跡 | 中山家範館跡 | | 中山 | 個人 | | 昭和38年8月27日 |
| 市 | 36 | 建造物 | 長光寺三門 | 1棟 | 下直竹 | 長光寺 | 江戸初期 | 平成11年7月30日 |
| 市 | 37 | 建造物 | 店蔵絹甚 | 3棟 | 本町 | 飯能市 | 明治37(1904) | 平成19年3月29日 |
| 市 | 38 | 工芸品 | 藤枝太郎打刀 | 1口 | 虎秀 | 個人 | 元治2(1865) | 昭和37年5月1日 |
| 市 | 39 | 工芸品 | 広正短刀 | 1口 | 北川 | 個人 | 室町 | 昭和37年5月1日 |
| 市 | 40 | 工芸品 | 和泉守国貞脇差 | 1口 | 上直竹下分 | 個人 | 江戸前期 | 昭和37年5月1日 |
| 市 | 41 | 工芸品 | 英道の打刀 | 1口 | 久須美 | 個人 | 明治2(1869) | 昭和44年9月10日 |
| 市 | 42 | 工芸品 | 藤枝太郎英義打刀 付落合寿親狩 | 1口 | 〔 飯能市立博物館 〕 | 飯能市 | 慶応2(1866) | 昭和48年7月1日 |
| 市 | 43 | 工芸品 | 明徳4年鰐口 | 1口 | 川寺 | 個人 | 明徳4(1393) | 昭和33年4月15日 |
| 市 | 44 | 工芸品 | 鍊鉄象眼寿親香炉 | 1口 | 井上 | 個人 | 明治17(1884) | 昭和34年12月1日 |
| 市 | 45 | 工芸品 | 常楽院ムゲンの鐘 | 1口 | 高山 | 常楽院 | 鎌倉 | 昭和37年5月1日 |
| 市 | 46 | 工芸品 | 双木本家飯能焼コレクション | 一括 | 〔 飯能市立博物館 〕 | 飯能市 | 江戸～明治 | 昭和37年5月1日 |
| 市 | 47 | 工芸品 | 加治神社寛永十九年石灯籠 | 6基 | 中山 | 加治神社 | 寛永19(1642) | 昭和37年5月1日 |
| 市 | 48 | 工芸品 | 菊花双雀鏡・菊まがき双雀鏡・ 松ヶ枝双雀鏡 | 3面 | 南 | 権五郎神社 | 鎌倉～室町 | 昭和45年11月1日 |
| 市 | 49 | 彫 刻 | 西念銘銅造観音菩薩像頭部 | 1躯 | 赤沢 | 円福寺 | 文永2(1265) | 昭和38年6月1日 |
| 市 | 50 | 彫 刻 | 木造伝阿弥陀如来立像 | 1躯 | 南 | 宗穩寺 | 平安末期 | 昭和62年4月1日 |
| 市 | 51 | 彫 刻 | 木造不動明王立像 | 1躯 | 南 | 子ノ権現 天龍寺 | 平安末期 | 昭和62年4月1日 |
| 市 | 52 | 彫 刻 | 木造薬師如来坐像 | 1躯 | 中山 | 智觀寺 | 鎌倉前期 | 昭和62年4月1日 |

| | | | | | | | | |
|---|----|-------------|-------------------------|---------------------|----------------|------------------|------------|------------|
| 市 | 53 | 彫 刻 | 木造阿弥陀如来坐像 | 1躯 | 中居 | 清泰寺 | 鎌倉前期 | 昭和62年4月1日 |
| 市 | 54 | 彫 刻 | 木造宝冠釈迦如来坐像 | 1躯 | 赤沢 | 金錫寺 | 南北朝 | 昭和62年4月1日 |
| 市 | 55 | 彫 刻 | 木造千手觀音立像 | 1躯 | 上名栗 | 松木觀音堂 | 鎌倉 | 平成14年11月3日 |
| 市 | 56 | 彫 刻 | 木造虚空蔵菩薩坐像 | 1躯 | 下名栗 | 虚空蔵堂保存会 | 室町 | 平成14年11月3日 |
| 市 | 57 | 彫 刻 | 木造十一面觀音立像 | 1躯 | 上名栗 | 柏林寺 | 江戸前期 | 平成14年11月3日 |
| 市 | 58 | 彫 刻 | 木造阿弥陀如来坐像 | 1躯 | 上名栗 | 個人 | 江戸中期 | 平成16年11月3日 |
| 市 | 59 | 書 跡・古文書 | 長念寺寺領に関する文書 | 一括 | 白子 | 長念寺 | 戦国～江戸 | 昭和34年12月1日 |
| 市 | 60 | 書 跡・古文書 | 振武軍廻文 | 1点 | 〔 飯能市立博物館 〕 | 個人 | 慶応4(1868) | 昭和34年12月1日 |
| 市 | 61 | 書 跡・古文書 | 細田文書 | 5通 | 永田 | 個人 | 戦国～江戸 | 昭和39年12月1日 |
| 市 | 62 | 書 跡・古文書 | 須田家日記 | 一括 | 〔 飯能市立博物館 〕 | 飯能市 | 江戸～明治 | 昭和48年7月1日 |
| 市 | 63 | 書 跡・古文書 | 旧名栗村森林組合文書 | 1括 (1986 点) | 〔 名栗地区行政センター 〕 | 飯能市 | 昭和 | 平成16年11月3日 |
| 市 | 64 | 考古資料 | 願成寺板石塔婆 | 7基 | 川寺 | 願成寺 | 鎌倉～南北朝 | 昭和62年4月1日 |
| 市 | 65 | 考古資料 | 西光寺板石塔婆 | 4基 | 原市場 | 〔 房ヶ谷戸共有地 〕 | 鎌倉 | 昭和62年4月1日 |
| 市 | 66 | 考古資料 | 野口家宝篋印塔及び 銅板経ほか塔内納入品 | 1基 一括 | 〔 飯能市立博物館 〕 | 個人 | 享保7(1722) | 平成9年8月1日 |
| 市 | 67 | 考古資料 | 八耳堂宝篋印塔及び 銅板経ほか塔内納入品 | 1基 一括 | 〔 飯能市立博物館 〕 | 金藏寺 | 文化8(1811) | 平成9年8月1日 |
| 市 | 68 | 考古資料 | 宝藏寺一字一石経 | 1括 | 中居 | 宝藏寺 | 寛文9(1669) | 平成9年8月1日 |
| 市 | 69 | 考古資料 | 島崎家五輪塔 | 1基 | 笠縫 | 個人 | 建武元(1334) | 平成18年3月28日 |
| 市 | 70 | 考古資料 | 見光寺宝篋印塔 | 1基 | 岩沢 | 見光寺 | 南北朝 | 平成18年3月28日 |
| 市 | 71 | 考古資料 | 町田家阿弥陀三尊 庚申講供養図像板碑 | 1基 | 〔 名栗地区行政センター 〕 | 飯能市 | 室町 | 平成25年3月22日 |
| 市 | 72 | 考古資料 | 堂ノ根遺跡 1号住居跡 出土遺物 | 208 点 | 〔 飯能市立博物館 〕 | 飯能市 | 奈良 | 平成28年3月25日 |
| 市 | 73 | 歴史資料 | 野口觀音堂奉納経 付奉納箱 | 紙本経 28巻 奉納箱1箱 | 〔 飯能市立博物館 〕 | 個人 | 江戸中期 | 平成9年8月1日 |
| 市 | 74 | 歴史資料 | 飯能村絵図 | 1点 | 〔 飯能市立博物館 〕 | 飯能市 | 天保13(1842) | 平成30年6月29日 |
| 市 | 75 | 無形民俗 文化財 | 川寺大光寺双盤念仏 | | 川寺 | 大光寺双盤念仏 保存会 | | 昭和62年4月1日 |
| 市 | 76 | 無形民俗 文化財 | 星宮・諏訪神社の獅子舞 | | 上名栗 | 星宮諏訪神社 獅子舞保存会 | | 昭和41年11月3日 |
| 市 | 77 | 無形民俗 文化財 | 檜渕諏訪神社の獅子舞 | | 上名栗 | 檜渕諏訪神社 獅子舞保存会 | | 昭和41年11月3日 |
| 市 | 78 | 無形民俗 文化財 | 北川の獅子舞 | | 北川 | 喜多川神社獅子舞 保存会 | | 平成20年3月28日 |
| 市 | 79 | 無形民俗 文化財 | 南川の獅子舞 | | 南川 | 南川諏訪神社 獅子舞保存会 | | 平成20年3月28日 |

| | | | | | | | | |
|---|-----|---------|------------------|----------|--------------------|-----------------|------------|-------------|
| 市 | 80 | 無形民俗文化財 | 三社の獅子舞 | | 吾野 | 三社上下獅子舞保存会 | | 平成20年3月28日 |
| 市 | 81 | 無形民俗文化財 | 阿寺の獅子舞 | | 長沢 | 阿寺諏訪神社獅子舞・神楽保存会 | | 平成20年3月28日 |
| 市 | 82 | 無形民俗文化財 | 飯能諏訪八幡神社の獅子舞 | | 飯能 | 諏訪八幡神社 | | 平成20年3月28日 |
| 市 | 83 | 無形民俗文化財 | 小瀬戸の獅子舞 | | 小瀬戸 | 子安浅間神社獅子舞保存会 | | 平成20年3月28日 |
| 市 | 84 | 無形民俗文化財 | 石原の大神楽獅子舞 | | 原市場 | 石原獅子囃子保存会 | | 平成21年2月26日 |
| 市 | 85 | 無形民俗文化財 | 三社の川瀬祭 | | 吾野 | 我野神社 | | 平成22年3月25日 |
| 市 | 86 | 無形民俗文化財 | 神田大橋流祭りばやし | | 下畠 | 下畠囃子保存会 | | 平成26年7月25日 |
| 市 | 87 | 無形民俗文化財 | 小田原若狭流祭りばやし | | 八幡町 | 原町囃子連 | | 平成26年7月25日 |
| 市 | 88 | 有形民俗文化財 | 二丁目山車 | 1本 | 仲町 | 二丁目町内会 | 明治初期 | 平成12年10月20日 |
| 市 | 89 | 有形民俗文化財 | 河原町山車 | 1基 | 飯能 | 河原町自治会 | 明治30(1897) | 平成13年10月19日 |
| 市 | 90 | 有形民俗文化財 | 原町山車人形「神武天皇」 | 1体 | 八幡町 | 原町自治会 | 明治 | 平成23年3月23日 |
| 市 | 91 | 有形民俗文化財 | 落合家人形芝居及び説経節関連資料 | 508点 | 虎秀 | 個人 | | 令和2年3月19日 |
| 市 | 92 | 史跡 | 多峯主山黒田直邦墓 | 1基 | 飯能 | 個人 | 享保20(1735) | 昭和33年4月15日 |
| 市 | 93 | 史跡 | 鯉ヶ久保池 | 1基 | 芦薈場 (飯能G.Cコース内) | 飯能市 | 江戸 | 昭和33年4月15日 |
| 市 | 94 | 史跡 | 本郷大六天青石塔婆と櫻樹 | 2基 1本 | 飯能 | 御嶽八幡神社 | | 昭和34年12月1日 |
| 市 | 95 | 史跡 | 双柳の浅間塚 | 1基 | 双柳 | 浅間自治会 | | 昭和35年6月13日 |
| 市 | 96 | 史跡 | 能仁寺中山勘解由三代の墓 | 3基 | 飯能 | 能仁寺 | 室町末期～江戸 | 昭和37年5月1日 |
| 市 | 97 | 史跡 | 中島たつ墓 | 1基 | 南川 | 個人 | 明治31(1898) | 昭和37年5月1日 |
| 市 | 98 | 史跡 | 千葉歳崩墓 | 1基 | 虎秀 | 個人 | 寛政元(1789) | 昭和38年6月1日 |
| 市 | 99 | 史跡 | 本邦帝王切開術発祥の地 | | 坂元 | 個人 | | 平成16年3月26日 |
| 市 | 100 | 名勝 | 能仁寺庭園 | | 飯能 | 能仁寺 | 桃山 | 昭和48年7月1日 |
| 市 | 101 | 天然記念物 | モリアオガエル生息地 | | 上直竹上分地区 | 上直竹上分自治会 | | 昭和45年11月1日 |
| 市 | 102 | 天然記念物 | カタクリ・イカリソウの群落 | | 岩渕 | 個人 | | 昭和48年7月1日 |
| 市 | 103 | 天然記念物 | 竹寺のコウヤマキ | 1本 | 南 | 八王寺 | | 平成11年7月30日 |
| 県 | | 重要遺跡 | 小岩井渡場遺跡 | | 小岩井字渡場 | 飯能市 | | |

4 社会体育

市民が健康で文化的な生活を営み、明るく活力に満ちた日々を送るために体育・スポーツレクリエーションの果たす役割は大きいものです。

市民の余暇時間も逐年増加し、スポーツレクリエーションへの関心が高まっていることから「スポーツ・レクリエーションを通した健康体力づくり」をテーマに生涯スポーツの振興を積極的に図っています。また、本市の市民スポーツであるホッケー競技をさらに盛んにし、「ホッケーのまち飯能」を全国に発信する取り組みを進めます。

NPO 法人飯能市スポーツ協会については、平成 19 年 3 月に法人化し、スポーツ教室、市民体育祭及び市民健康ウォークなどの事業運営を行うとともに、平成 21 年度から都市公園運動施設の指定管理者として 11 施設の管理運営を担っています。平成 26 年度からは、より充実した管理運営を行う観点から、太平洋總業サービス(株)との共同事業体として、管理業務を行っています。

【運動施設】

①市民体育館

| 所在地 | | 飯能市大字阿須 8 1 2 番地の 3 | | | | 電話 | 0 4 2 - 9 7 2 - 6 5 0 6 | | |
|------|-------------|--|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|-------------------------|----------------------|----------------------|
| 設備 | 名称 | メイン アリーナ | サブ アリーナ | 弓道場 | 卓球場 | トレーニング 室 | 会議室 (2) | その他 | 計 |
| | 面積 | 1,564 m ² | 505 m ² | 277 m ² | 208 m ² | 160 m ² | 140 m ² | 2,100 m ² | 4,954 m ² |
| 利用内容 | メイン アリーナ | バスケットボール (2面)、バレー ボール (2面)、バドミントン (8面)、インディアカ (8面)、テニス (2面)、卓球 (25台)、ソフトバレー ボール (8面) 等 | | | | | | | |
| | サブ アリーナ | バレー ボール (1面)、バドミントン (2面)、インディアカ (2面)、ソフトバレー ボール (2面)、卓球、柔道、剣道、空手道、なぎなた、エアロビクス、健康体操等 | | | | | | | |

②市民球場

| | |
|------|-------------------------------------|
| 所在地 | 飯能市大字阿須 8 1 2 番地の 3 |
| 設備 | メインスタンド・内野スタンド・スコアボード・照明塔 6 基・放送設備等 |
| 利用内容 | 野球及びソフトボールの試合等 |

③阿須ホッケー場

| | |
|------|---------------------|
| 所在地 | 飯能市大字阿須 8 1 2 番地の 3 |
| 設備 | 簡易スタンド・照明塔 4 基 |
| 利用内容 | ホッケー |

④阿須運動公園内その他施設

| | | |
|-----|---------------------|--------------|
| 所在地 | 飯能市大字阿須 8 1 2 番地の 3 | |
| 施設 | 野球場 (1面) | ソフトボール場 (2面) |
| | サッカー場 (1面) | 庭球場 (8面) |

美杉台公園

| | | | |
|-----|---------------------------------------|----|--------------|
| 所在地 | 飯能市美杉台1丁目23番地の1 | 電話 | 042-972-1758 |
| 設備 | 野球場（1面）、庭球場（4面）、多目的グラウンド（1面）、屋外照明（6基） | | |

岩沢運動公園

| | |
|-----|--------------|
| 所在地 | 飯能市大字岩沢地内 |
| 設備 | 多目的グラウンド（1面） |

市民プール（7～8月）

| | |
|-----|---------------|
| 所在地 | 飯能市大字飯能372番地 |
| 設備 | 50mプール、幼児用プール |

名栗スポーツ広場

| | |
|-----|-------------------|
| 所在地 | 飯能市大字上名栗3086番地 |
| 施設 | 多目的広場（1面）、庭球場（2面） |

【学校体育施設の開放】

| 施設 | 学校名 | 開放曜日、時間 |
|--------------|---|---|
| 校庭 (16校) | 飯能第一小、飯能第二小、南高麗小、加治小、精明小、原市場小、富士見小、加治東小、双柳小、美杉台小、名栗小、奥武藏小 | ○土曜日、日曜日、祝日 午前7時～日没 |
| | 加治中、美杉台中 | ○日曜日、祝日 午前7時～午前9時 |
| | 南高麗中 | ○日曜日、祝日 午後1時～日没 |
| | 原市場中 | ○日曜日、祝日 午前7時～午前9時 午後3時～日没 |
| 体育館 (20校) | 飯能第一小、飯能第二小、南高麗小、加治小、精明小、原市場小、富士見小、加治東小、双柳小、美杉台小、名栗小、奥武藏小 | ○月曜日～金曜日 午後7時～午後9時 ○土曜日 午前9時～午後5時 午後7時～午後9時 ○日曜日、祝日 午前9時～午後5時 |
| | 飯能第一中、南高麗中、原市場中、飯能西中、加治中、美杉台中、名栗中、奥武藏中 | ○月曜日～土曜日 午後7時～午後9時 |
| 屋外照明 | 飯能第一中（校庭） | ○月曜日～土曜日 午後7時～午後9時 |

【各種スポーツ事業】

| 月 | 事業 |
|----|---|
| 4月 | |
| 5月 | 第18回飯能新緑ツーデーマーチ（中止） |
| 6月 | |
| 7月 | 飯能市民プール（7～8月）（休場） 飯能市スポーツ少年団友好都市交流事業（中止） |
| 8月 | |
| 9月 | |

| 月 | 事業 |
|-----|---|
| 10月 | 第46回飯能市スポーツ少年団大会 |
| 11月 | 第29回関東中学生新人ホッケー選手権大会 |
| 12月 | 第63回奥むさし中学校駅伝競走大会 |
| 1月 | 第54回飯能市少年サッカー大会 第19回奥むさし駅伝競走大会 |
| 2月 | |
| 3月 | 第36回奥むさし駅伝飯能市スポーツ少年団交流大会 NPO法人飯能市スポーツ協会表彰式 |

【スポーツ教室】

| 教室名 | 月 | 対象 | 会場 |
|---------------|----------|---------------------|------------|
| インディアカ教室（中止） | 5～6月 | 市内在住、在勤、在学の方 | 市民体育館 |
| 弓道教室（中止） | 6月 | 市内在住、在勤、在学（中学生以上）の方 | 市民体育館弓道場 |
| 市民水泳教室（中止） | 7～8月 | 市内在住、在勤、在学（小学生以上）の方 | 飯能第一小学校プール |
| ジュニアゴルフ教室（中止） | 7～8月 | 市内在住、在学の小学2年～中学3年生 | 飯能ゴルフセンター |
| 小学生バレーボール教室 | 6～7月（延期） | 市内在住、在学の小学4～6年生 | 聖望学園体育館 |
| 小学生ソフトテニス教室 | 未定 | | |
| ホッケー教室 | 未定 | | |
| 市民スキー教室 | 未定 | | |
| グラウンド・ゴルフ教室 | 未定 | | |
| 硬式テニス教室 | 10月 | 市内在住、在勤、在学の方 | 阿須運動公園テニス場 |
| 少林寺拳法の護身術教室 | 9～10月 | 市内在住、在勤、在学（小学生以上）の方 | 飯能第一中学校体育館 |
| 初心者剣道教室 | 8月 | 市内在住、在勤、在学の方 | 市民体育館 |
| 親子空手道教室 | 未定 | | |
| モルック教室 | 未定 | | |

※開催種目、開催月、会場等、変更になる場合があります。

【各種講習会】

| 月 | 講習会名 | 対象 | 会場 |
|------|----------------|------------|---------|
| 8～3月 | トレーニング講習会（月2回） | 一般 | 市民体育館 |
| 7～3月 | 巡回ホッケー教室 | 市内在学の小・中学生 | 市内小・中学校 |

【地区体育祭】

| 月 | 地区名 | 会場 | 月 | 地区名 | 会場 | |
|----|-----|------------|-----|------|-------------|--|
| 9月 | 南高麗 | 南高麗小校庭（中止） | 10月 | 加治 | 加治小校庭 | |
| | 名栗 | 名栗小校庭 | | 精明 | 双柳小校庭（中止） | |
| | 東吾野 | 奥武藏小校庭（中止） | | 吾野 | 奥武藏小校庭 | |
| | | | | 第二地区 | 飯能第二小校庭 | |
| | | | | 原市場 | 原市場小校庭（中止） | |
| | | | | 飯能中央 | 飯能第一小校庭（中止） | |

【市民体育祭・市民レクリエーション祭】

| 月 | 種目 | 会場 | 月 | 種目 | 会場 |
|-----|-----------|----------------|-----|------------|-------------|
| 7月 | 少林寺拳法(中止) | 市民体育館 | 10月 | 弓道 | 市民体育館弓道場 |
| 8月 | 射撃 | 鬼石射撃場 | | ソフトボール | 阿須運動公園ソフト場他 |
| | 水泳（中止） | 市民プール | | ボウリング | スポルト飯能ボウル |
| 9月 | 野球 | 市民球場他 | 11月 | ペタング | 加治東小校庭 |
| | レスリング(中止) | 市民体育館 | | バスケットボール | 市民体育館 |
| | 相撲 | 飯能第一小学校体育館 | | 柔道 | 市民体育館 |
| | 陸上 | 飯能第一中学校校庭 | | ホッケー | 阿須運動公園ホッケー場 |
| | サッカー | 阿須運動公園サッカー場他 | | 卓球 | 市民体育館 |
| 10月 | 硬式テニス | 阿須運動公園テニス場 | 2月 | ゴルフ | 飯能ゴルフ倶楽部 |
| | バレー・ボール | 市民体育館 | | スキー | かたしな高原スキー場 |
| | 山岳 | 権現岳（八ヶ岳連峰） | | フィールドスポーツ | 阿須運動公園 |
| | 剣道（中止） | 市民体育館 | 3月 | インディアカ | |
| | バドミントン | 市民体育館 | | ミニテニス | |
| | ソフトテニス | 阿須運動公園テニス場 | | グラウンド・ゴルフ | |
| | ゲートボール | 岩沢運動公園多目的グラウンド | | ソフトバレー・ボール | |
| | 空手道 | 市民体育館 | | | |

5 各委員会委員等名簿

1 奨学生選考委員会委員

(任期：平成31年4月1日～令和3年3月31日)

| 氏名 | 区分 | 氏名 | 区分 | 氏名 | 区分 |
|-------|-------|--------|-------|-------|-------|
| 半田 収 | 知識経験者 | 町田 久江 | 知識経験者 | 高橋 重雄 | 知識経験者 |
| 関口 正人 | 知識経験者 | 長谷川 裕寿 | 知識経験者 | | |

(◎委員長 ○副委員長)

2 飯能市就学支援委員会委員

(任期：平成31年4月1日～令和3年3月31日)

| 氏名 | 所属等 | 氏名 | 所属等 | 氏名 | 所属等 |
|----------|--------------|---------|--------|----------|--------------|
| ◎小野 加津美 | 精明小学校 | ○高島 ゆかり | 名栗小学校 | 岩瀬 利郎 ※1 | 医師 |
| 角田 健一 ※2 | 医師 | 佐瀬 武 | 医師 | 小笠原 典永 | 埼玉県立狭山特別支援学校 |
| 長濱 嘉浩 | 埼玉県立日高特別支援学校 | 枝久保 寛 | 子育て支援課 | 泉田 みどり | 健康づくり支援課 |
| 山本 賢 | 障害者福祉課 | 高野 淳一 | 教育センター | 今井 聰美 | 教育センター |

※1 任期：平成31年4月1日～令和元年8月31日

※2 任期：令和元年9月1日～令和3年3月31日

3 社会教育委員

(任期：令和2年7月1日～令和5年6月30日)

| 氏名 | 氏名 | 氏名 | 氏名 | 氏名 | 氏名 |
|--------|--------|-------|------|-------|-------|
| 青柳 義久 | 大河原 英樹 | 内田 正俊 | 大野 康 | 井上 淳治 | 丸田 智章 |
| 金澤 千恵子 | 山川 安代 | 久下 文男 | 木崎 茂 | 中村 力 | 福嶋 信子 |
| 藤本 重成 | 竹内 陽子 | 平野 和弘 | | | |

4 青少年問題協議会委員

(任期：令和2年7月1日～令和4年6月30日)

| 氏名 | 氏名 | 氏名 | 氏名 | 氏名 | 氏名 |
|--------|--------|-------|--------|--------|---------------|
| 杉本 英晴 | 阿部 俊司 | 関口 正人 | 大河原 英樹 | 山崎 敏雄 | 遠藤 和幸 |
| 加藤 美佐子 | 細田 栄能介 | 平澤 淳 | 井上 久美子 | 大野 賢一 | 井上 隆 |
| 小熊 しげ子 | 山川 安代 | 武田 一宏 | 清水 雄貴 | 諸井 伸哉 | 小川 英之 |
| 木崎 秀尚 | 棄原 泰朗 | 大窟 信行 | 竹内 章浩 | 社会教育委員 | 加治地区青少年健全育成の会 |

(◎委員長 ○副委員長)

5 図書館協議会委員

(任期：平成31年4月1日～令和3年3月31日)

| 氏名 | 氏名 | 氏名 | 氏名 | 氏名 | 氏名 |
|--------|--------|--------|-------|-------|--------|
| ◎頓所 裕子 | ○岡部 暁子 | 岩崎 充千子 | 湯川 康宏 | 穂波 理枝 | 大河原 英樹 |
| 星 嘉一 | 村野 みどり | 野崎 道子 | 村越 一哲 | | |

(◎委員長 ○職務代理者)

6 公民館運営審議会委員

(任期：平成31年4月1日～令和3年3月31日)

| 氏名 | 氏名 | 氏名 | 氏名 | 氏名 | 氏名 |
|--------|--------|-------|-------|-------|-------|
| ◎木崎 茂 | ○宮寺 政幸 | 浅沼 健一 | 高鍋 悅子 | 杉山 光夫 | 宮寺 早苗 |
| 平沼 あけ美 | 中島 光子 | 田島 哲也 | 原 弘子 | 内沼 政子 | 清水 修司 |

(◎委員長 ○職務代理者)

7 文化財保護審議会委員

(任期：令和元年7月1日～令和3年6月30日)

| 氏名 | 氏名 | 氏名 | 氏名 | 氏名 | 氏名 |
|--------|-------|-------|------|------|-------|
| ◎大野 亮弘 | ○須田 勉 | 羽生 修二 | 林 宏一 | 柳 正博 | 岡部 知子 |
| 小楢 成克 | 木村 立彦 | 倉川 博 | 島田 稔 | | |

(◎会長 ○副会長)

8 スポーツ推進審議会委員

(任期：平成31年4月1日～令和3年3月31日)

| 氏名 | 区分 | 氏名 | 区分 | 氏名 | 区分 |
|--------|-------|--------|-------|-------|-------|
| ◎岡部 素明 | 知識経験者 | ○青木 幸彦 | 知識経験者 | 時本 識資 | 学識経験者 |
| 井上 隆 | 知識経験者 | 平澤 淳 | 知識経験者 | 志田 隆之 | 知識経験者 |
| 加藤 浩子 | 知識経験者 | 内田 正俊 | 知識経験者 | 勝田 直子 | 知識経験者 |
| 大野 厚哉 | 知識経験者 | | | | |

(◎会長 ○副会長)

9 スポーツ推進委員（兼学校体育施設管理指導員）

(任期：令和2年4月1日～令和4年3月31日)

| 氏名 | 区分 | 氏名 | 区分 | 氏名 | 区分 |
|---------|------|--------|----------------|-------|------|
| 田橋 ふじみ | 飯一中 | ◎青木 幸彦 | 加治中 | 石田 智昭 | 奥武藏小 |
| 佐藤 真紀子 | | 小嶋 正晴 | 美杉台小 | 田島 明美 | |
| 井上 隆司 | 飯西中 | 大久保 利昭 | 加治小 | 加藤 誠 | 奥武藏中 |
| 竹田 公安 | | 五関 洋貴 | | 平沼 裕介 | |
| ○伊與部 宏思 | 飯一小 | 加藤 浩子 | 加治東小 | 新井 泰男 | 飯能二小 |
| 萩原 真 | | 山岸 竜二 | | 石森 勝 | |
| 栗村 彰彦 | 富士見小 | ○福島 正己 | 美杉台中 | 新井 寿夫 | 名栗小 |
| 森 真彦 | | 野田 恵美子 | 南高麗中 (南高麗小) | 川口 隆利 | 名栗中 |
| 平澤 由枝 | 双柳小 | 高橋 良生 | 南高麗小 (南高麗中) | | |
| 吉田 秀作 | | 茂木 真澄 | 原市場中 | | |
| 金子 恵治 | 精明小 | 鹿戸 明裕 | 原市場小 | | |
| 森 輝明 | | 大野 和幸 | | | |

(◎委員長 ○副会長)

10 博物館協議会委員

(任期：平成30年7月1日～令和2年6月30日)

| 氏名 | 区分 | 氏名 | 区分 | 氏名 | 区分 |
|--------|-------------------|--------|----------------|-------|----------------|
| ○加藤 栄子 | 学校教育及び社会教育の関係者 | ○栗原 慶子 | 学校教育及び社会教育の関係者 | 中井 健一 | 学校教育及び社会教育の関係者 |
| 井上 淳治 | 学校教育及び社会教育の関係者 | 野村 正弘 | 学識経験者 | 岩崎 隆 | 学校教育及び社会教育の関係者 |
| 馬場 憲一 | 学識経験者 | 平良 宣子 | 学識経験者 | 小梶 成克 | 学校教育及び社会教育の関係者 |
| 杉田 和美 | 家庭教育の向上に資する活動を行う者 | | | | |

令和 2 年度 飯能の教育

発行月 令和 2 年 6 月

編集・発行 飯能市教育委員会

〒357-8501 飯能市大字双柳 1 番地の 1

TEL 042-973-3602 (教育総務課)

FAX 042-971-2393

E-mail kyoiku@city.hanno.lg.jp